

平成21年度中間期決算説明資料

あなたのいちばんに。



ふくおかフィナンシャルグループ



福岡銀行



熊本ファミリー銀行



親和銀行

I 平成21年度中間期 決算ダイジェスト

ページ

(補足説明)	1
1 損益の状況	
(1) 業績サマリー	2～5
(2) 業務粗利益	6～7
(3) 経費の状況	8
(4) 信用コストの状況	9
(5) 臨時損益等及び特別損益（信用コスト除く）の状況	10
2 資産・負債の状況	
(1) 貸出金の状況	11
(2) 預金の状況	12
(3) 資産運用商品の状況	13
(4) 有価証券の状況	14
3 不良債権の状況	15
4 自己資本の状況	16
5 業績等予想	17

II 平成21年度中間期 決算の概況

1 損益の状況	18～22
2 業務純益	23
3 資金平残	24～25
4 利 鞘	26～27
5 自己資本比率及び繰延税金資産	28～31
6 ROE	32
7 役職員数	33
8 拠点数	34

III 貸出金等の状況

1 リスク管理債権（銀行法ベース）の状況	35～36
2 貸倒引当金等の状況	37
3 リスク管理債権に対する保全状況	38
4 金融再生法開示債権の状況	39～40
5 金融再生法開示債権の保全状況	41～43
6 子銀行における自己査定状況	44～48
7 業種別貸出金状況等	49～52
8 不良債権のオフバランス化実績	53～55
9 ローン残高	55
10 中小企業等貸出金残高・比率	56

～補足説明～

● 本説明資料では、各計数の定義を次のとおりとしております。

【FFG連結】	: 福岡フィナンシャルグループ連結の計数
【3行合算】	: 福岡銀行、熊本ファミリー銀行、親和銀行の単体計数を単純合算した計数
【3行合算+分割子会社】	: 【3行合算】と親和コーポレート・パートナーズを単純合算した計数
【福岡銀行連結】	: 福岡銀行グループ連結の計数
【熊本ファミリー銀行連結】	: 熊本ファミリー銀行グループ連結の計数
【親和銀行連結】	: 親和銀行グループ連結の計数
【福岡銀行単体】	: 福岡銀行単体の計数
【福岡銀行単体+分割子会社】	: 【福岡銀行単体】と親和コーポレート・パートナーズを単純合算した計数
【熊本ファミリー銀行単体】	: 熊本ファミリー銀行単体の計数
【親和銀行単体】	: 親和銀行単体の計数

I 平成21年度中間期 決算ダイジェスト

1. 損益の状況

(1) 業績サマリー

FFG連結

	(単位：百万円)		
	平成21年度 中間期	前年同期比	平成20年度 中間期
業務粗利益	100,781	8,093	92,688
資金利益	82,309	△ 1,625	83,934
役務取引等利益	12,637	△ 2,017	14,654
特定取引利益	151	38	113
その他業務利益	5,683	11,696	△ 6,013
うち国債等債券損益	767	8,766	△ 7,999
経費（除く臨時処理分）	63,362	△ 1,454	64,816
① 一般貸倒引当金繰入額	6,203	19,930	△ 13,727
業務純益	31,215	△ 10,384	41,599
コア業務純益	36,651	780	35,871
臨時損益等	△ 15,116	7,647	△ 22,763
② 不良債権処理額	10,749	△ 17,369	28,118
(信用コスト①+②-③)	(14,218)	(1,324)	(12,894)
株式等関係損益	△ 1,602	△ 9,120	7,518
その他臨時損益等	△ 2,764	△ 601	△ 2,163
経常利益	16,098	△ 2,738	18,836
特別損益	1,633	1,916	△ 283
③ うち償却債権取立益等	2,735	1,239	1,496
税引前中間純利益	17,732	△ 821	18,553
法人税等合計	△ 7,668	△ 13,963	6,295
うち繰延税金資産計上に伴う法人税等の減少	△ 16,021	△ 16,021	—
少数株主利益	1,242	△ 416	1,658
中間純利益	24,159	13,560	10,599

(注1) 記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

(注2) コア業務純益 (36,651百万円)

= 業務純益 (31,215百万円) + 一般貸倒引当金繰入額 (6,203百万円) - 国債等債券損益 (767百万円)

ご参考

3行合算

	(単位：百万円)		
	平成21年度 中間期	前年同期比	平成20年度 中間期
業務粗利益	96,724	8,369	88,355
資金利益	82,380	△ 990	83,370
役務取引等利益	10,772	△ 2,174	12,946
特定取引利益	124	31	93
その他業務利益	3,447	11,501	△ 8,054
うち国債等債券損益	761	8,881	△ 8,120
経費（除く臨時処理分）	57,346	△ 1,414	58,760
① 一般貸倒引当金繰入額	5,561	19,134	△ 13,573
業務純益	33,817	△ 9,351	43,168
コア業務純益	38,617	902	37,715
臨時損益等	△ 14,253	5,796	△ 20,049
② 不良債権処理額	9,165	△ 17,249	26,414
(信用コスト①+②-③)	(12,003)	(541)	(11,462)
株式等関係損益	△ 2,006	△ 10,630	8,624
その他臨時損益等	△ 3,080	△ 820	△ 2,260
経常利益	19,564	△ 3,554	23,118
特別損益	1,599	1,803	△ 204
③ うち償却債権取立益等	2,723	1,345	1,378
税引前中間純利益	21,163	△ 1,751	22,914
法人税等合計	△ 8,804	△ 14,818	6,014
うち繰延税金資産計上に伴う法人税等の減少	△ 16,021	△ 16,021	—
少数株主利益	—	—	—
中間純利益	29,968	13,068	16,900

※3行合算における親和銀行の数値は調整後の数値（5ページに記載）を使用しております。

■業績サマリー

コア業務純益 367億円（前年比 +8億円）

- コア業務純益は、資金利益および役務取引等利益の減少をその他業務利益（国債等債券損益を除く）の増加および経費の削減によりカバーした結果、前年比+8億円増加し、367億円となりました。

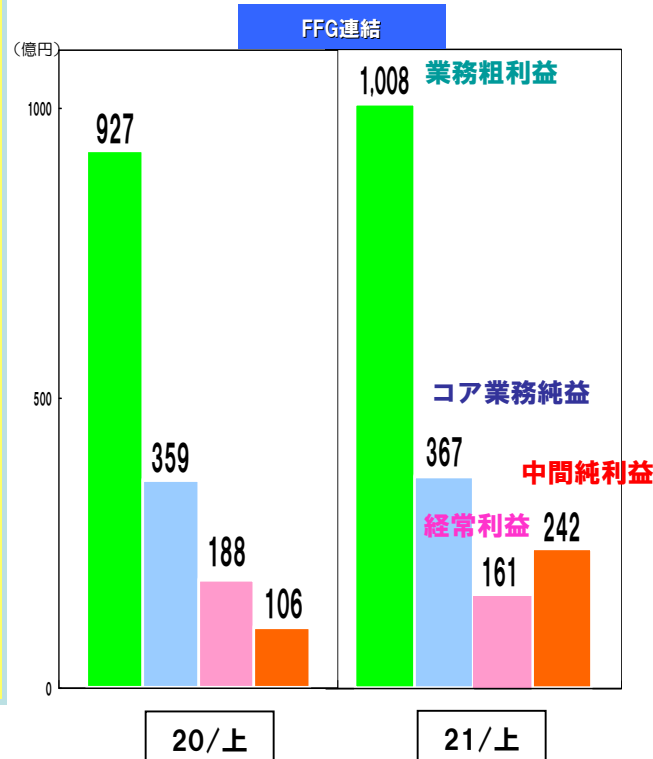
経常利益 161億円（前年比 ▲27億円）

- 経常利益は、信用コスト（償却債権取立益を除く）の増加（前年比+26億円）等により、前年比▲27億円減少し、161億円となりました。

中間純利益 242億円（前年比 +136億円）

- 中間純利益は、福岡銀行子会社の親和コーポレート・パートナーズ株式会社を清算する方針としたことに伴い、繰延税金資産が160億円計上された結果、前年比+136億円増加し、242億円となりました。

■ 損益の推移



福岡銀行単体

(単位：百万円)

	平成21年度 中間期	平成20年度 中間期	前年同期比
業務粗利益	68,395	61,452	6,943
資金利益	57,583	56,122	1,461
国内部門	54,646	52,848	1,798
国際部門	2,937	3,273	△336
役務取引等利益	7,495	9,312	△1,817
特定取引利益	124	93	31
その他業務利益	3,191	△ 4,075	7,266
うち国債等債券損益	656	△ 5,447	6,103
うち外為売買損益	739	672	67
経費（除く臨時処理分）	36,980	37,145	△165
①一般貸倒引当金繰入額	6,272	3,267	3,005
業務純益	25,142	21,039	4,103
コア業務純益	30,758	29,754	1,004
臨時損益等	△9,798	△4,706	△5,092
② 不良債権処理額	6,228	10,454	△4,226
（信用コスト①+②-③）	(10,029)	(13,722)	(△3,693)
株式等関係損益	△1,577	6,894	△8,471
その他臨時損益等	△1,993	△1,145	△848
経常利益	15,343	16,333	△990
特別損益	1,769	△844	2,613
③ うち償却債権取立益	2,471	—	2,471
税引前中間純利益	17,112	15,489	1,623
法人税等合計	△8,721	6,226	△14,947
うち繰延税金資産計上に伴う法人税等の減少	16,021	—	16,021
中間純利益	25,833	9,262	16,571

(注1) 記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

(注2) コア業務純益（30,758百万円）

＝ 業務純益（25,142百万円）＋ 一般貸倒引当金繰入額（6,272百万円）－ 国債等債券損益（656百万円）

業績サマリー

コア業務純益 308億円 （前年比＋10億円）

- コア業務純益は、役務取引等利益が減少したものの、国内資金利益およびその他業務利益（国債等債券損益を除く）が増加したことにより、前年比＋10億円増加し、308億円となりました。

経常利益 153億円 （前年比▲10億円）

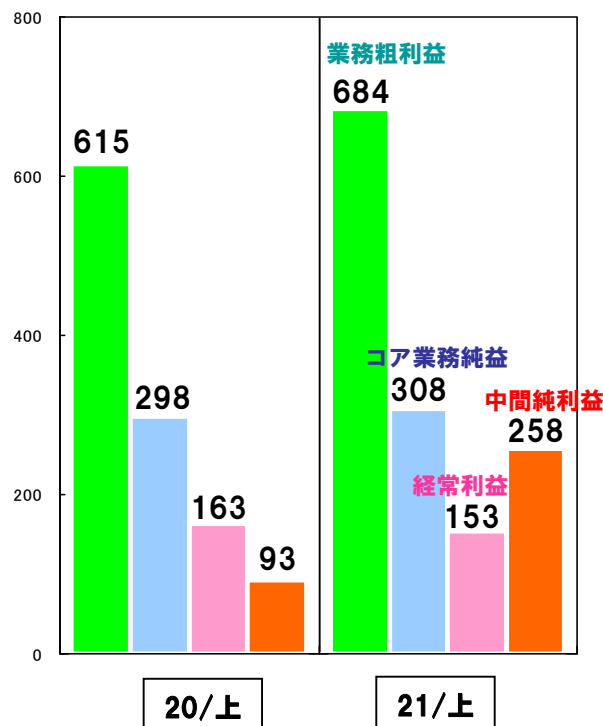
- 経常利益は、信用コスト（償却債権取立益を除く）が減少（前年比▲12億円）しましたが、有価証券（株式・債券）関係損益およびその他臨時損益等が減少したこと等により、前年比▲10億円減少し、153億円となりました。

中間純利益 258億円 （前年比＋166億円）

- 中間純利益は、子会社の親和コーポレート・パートナーズ株式会社を清算する方針としたことに伴い、繰延税金資産が160億円計上された結果、前年比＋166億円増加し、258億円となりました。

損益の推移

(億円)



熊本ファミリー銀行単体

(単位：百万円)

	平成21年度 中間期	平成20年度 中間期	前年同期比
業務粗利益	11,626	11,982	△356
資金利益	10,738	11,460	△722
国内部門	10,700	11,414	△714
国際部門	38	45	△7
役務取引等利益	829	1,122	△293
その他業務利益	58	△ 600	658
うち国債等債券損益	△ 8	279	△ 287
うち外為売買損益	103	188	△ 85
経費（除く臨時処理分）	8,537	8,142	395
① 一般貸倒引当金繰入額	39	△643	682
業務純益	3,049	4,483	△1,434
コア業務純益	3,098	3,560	△462
臨時損益等	△2,129	△2,164	35
② 不良債権処理額	1,083	2,021	△938
(信用コスト①+②-③)	(1,033)	(1,272)	(△239)
株式等関係損益	△315	282	△597
その他臨時損益等	△730	△426	△304
経常利益	920	2,318	△1,398
特別損益	△68	△133	65
③ うち償却債権取立益	90	105	△15
税引前中間純利益	851	2,184	△1,333
法人税等合計	△5	5	△10
中間純利益	857	2,179	△1,322

(注1) 記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

(注2) コア業務純益 (3,098百万円)

= 業務純益 (3,049百万円) + 一般貸倒引当金繰入額 (39百万円) - 国債等債券損益 (△8百万円)

■業績サマリー

コア業務純益 31億円 (前年比▲5億円)

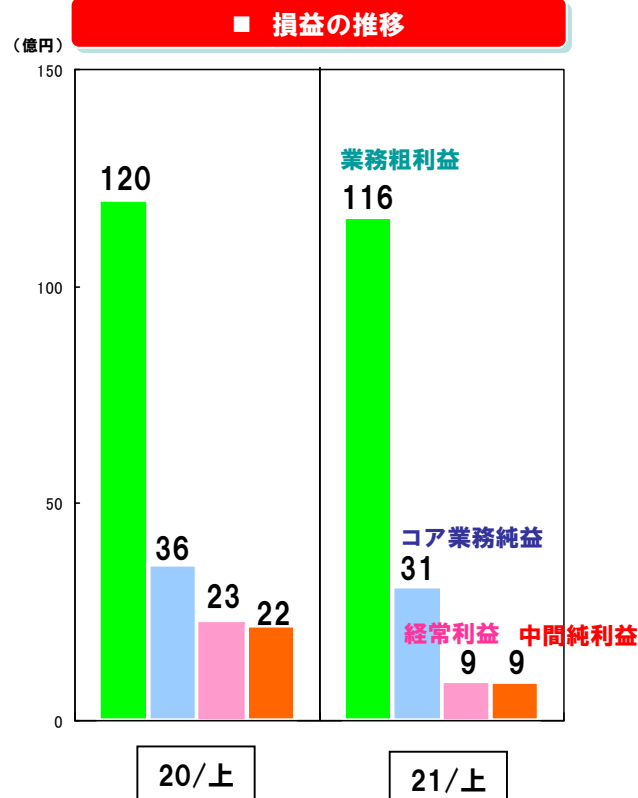
- コア業務純益は、国内資金利益および役務取引等利益の減少により、前年比▲5億円減少し、31億円となりました。

経常利益 9億円 (前年比▲14億円)

- 経常利益は、信用コストは減少したものの、コア業務純益の減少に加え、有価証券（株式・債券）関係損益の減少等により、前年比▲14億円減少し、9億円となりました。

中間純利益 9億円 (前年比▲13億円)

- 以上の結果、中間純利益は、前年比▲13億円減少し、9億円となりました。



親和銀行単体

(単位: 百万円)

	平成21年度 中間期 (a)	平成20年度中間期 (調整後) (b)		前年比 (a) - (b)	
		P L 計上額 (c)		(a) - (c)	
業務粗利益	16,701	14,920	14,920	1,781	1,781
資金利益	14,057	15,786	15,786	△1,729	△1,729
国内部門	13,831	15,646	15,646	△1,815	△1,815
国際部門	225	140	140	85	85
役員取引等利益	2,447	2,512	2,512	△65	△65
その他業務利益	196	△3,378	△3,378	3,574	3,574
うち国債等債券損益	113	△2,952	△2,952	3,065	3,065
うち外為売買損益	90	81	81	9	9
経費 (除く臨時処理分)	11,828	13,472	13,472	△1,644	△1,644
①一般貸倒引当金繰入額	△751	△16,198	—	15,447	△751
業務純益	5,625	17,646	1,448	△12,021	4,177
コア業務純益	4,759	4,400	4,400	359	359
臨時損益等	△2,325	△13,179	△5,898	10,854	3,573
② 不良債権処理額	1,853	13,938	6,656	△12,085	△4,803
(信用コスト①+②-③-④-⑤)	(941)	(△3,532)	(△3,532)	(4,473)	(4,473)
株式等関係損益	△114	1,447	1,447	△1,561	△1,561
その他臨時損益等	△356	△688	△688	332	332
経常利益	3,299	4,467	△4,449	△1,168	7,748
特別損益	△101	773	9,690	△874	△9,791
③ うち貸倒引当金純取崩益	—	—	8,718	—	△8,718
④ うち投資損失引当金純取崩益	—	—	198	—	△198
⑤ うち償却債権取立益	161	1,272	1,272	△1,111	△1,111
税引前中間純利益	3,198	5,240	5,240	△2,042	△2,042
法人税等合計	△78	△217	△217	139	139
中間純利益	3,277	5,457	5,457	△2,180	△2,180

(注1) 記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

(注2) コア業務純益 (4,759百万円) = 業務純益 (5,625百万円) + 一般貸倒引当金繰入額 (△751百万円) - 国債等債券損益 (113百万円)

(注3) 20年度上期は一般貸倒引当金、個別貸倒引当金の取崩額が繰入額を上回っているため、相殺後の取崩額を特別損益の「貸倒引当金純取崩益」に計上しておりますが、前年及び3行合算での比較のため、「調整後」欄にて当中間期と同様の勘定科目で行った場合の表示を記載し、前年比較を行っております。

■業績サマリー

コア業務純益 48億円 (前年比 +4億円)

- コア業務純益は、貸出金利息の減少等を主因として国内資金利益が減少しましたが、経費の削減およびその他業務利益 (国債等債券損益を除く) の増加でカバーした結果、前年比 +4億円増加し、48億円となりました。

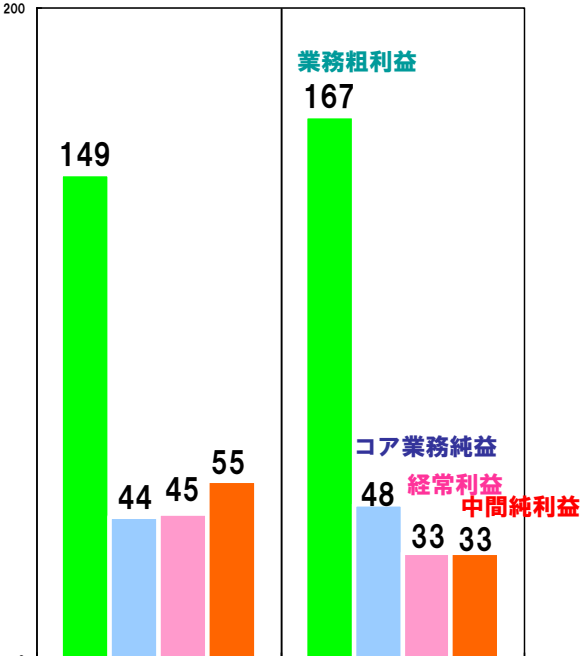
経常利益33億円 (前年比<20/上調整後> ▲12億円)

- 経常利益は、有価証券 (債券・株式) 関係損益が増加しましたが、信用コスト (償却債権取立益を除く) が増加 (前年比 +34億円) したことにより、前年比▲12億円減少し、33億円となりました。

中間純利益 33億円 (前年比 ▲22億円)

- 中間純利益は、上記経常利益の減少に加え、償却債権取立益が減少したこと等により特別損益が前年比▲9億円減少した結果、前年比▲22億円減少し、33億円となりました。

■ 損益の推移

(億円)
200

20/上

21/上

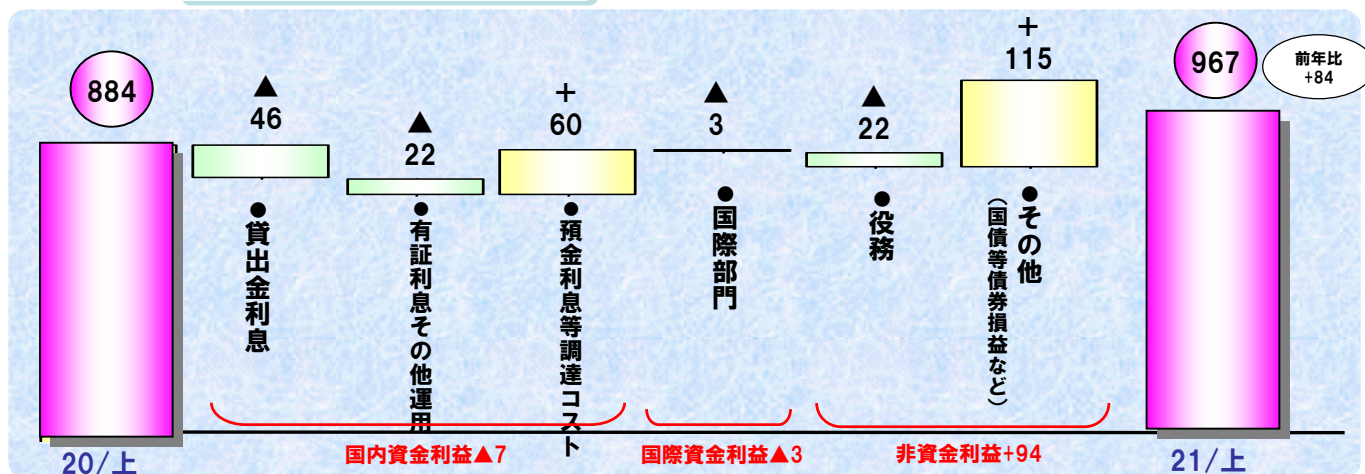
(2) 業務粗利益

(株) 福岡フィナンシャルグループ (8354) 平成21年度中間決算説明資料

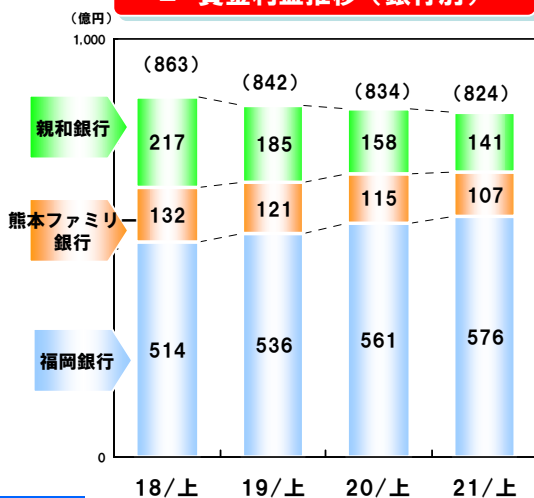
3行合算

■ 業務粗利益の増減内訳

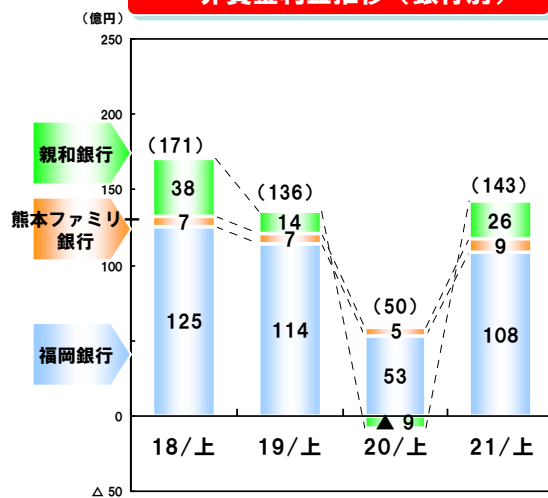
(億円)



■ 資金利益推移 (銀行別)



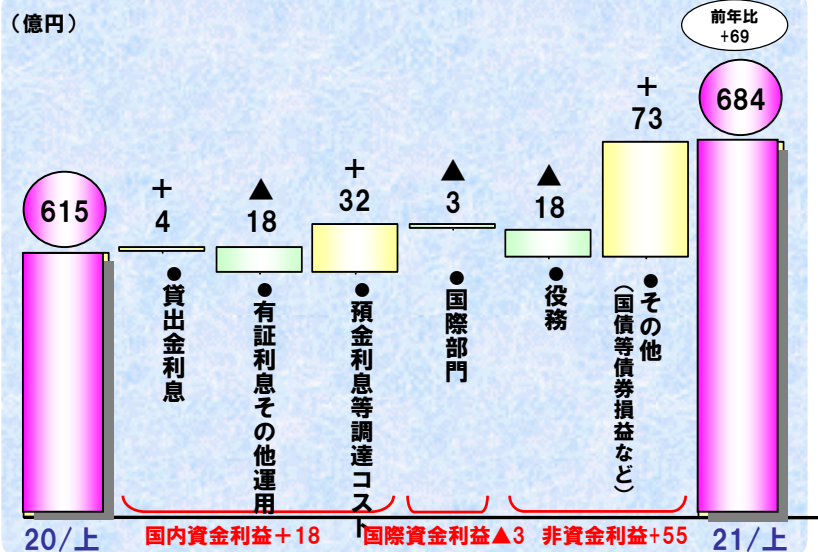
■ 非資金利益推移 (銀行別)



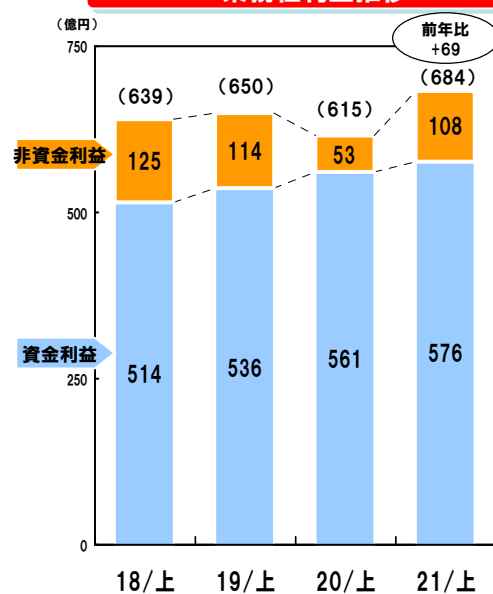
福岡銀行単体

- 国内資金利益は、有価証券利息等の減少がありましたが、預金利息等調達コストの減少によりカバーし、前年比+18億円の増加となりました。
- 国際資金利益は、前年比▲3億円の減少となりました。
- 非資金利益は、役務取引等利益が減少（前年比▲18億円）しましたが、国債等債券損益の増加（同+61億円）を主因とするその他業務利益の増加により、前年比+55億円の増加となりました。
- 以上の結果、業務粗利益は、前年比+69億円増加し、684億円となりました。

■ 業務粗利益の増減内訳



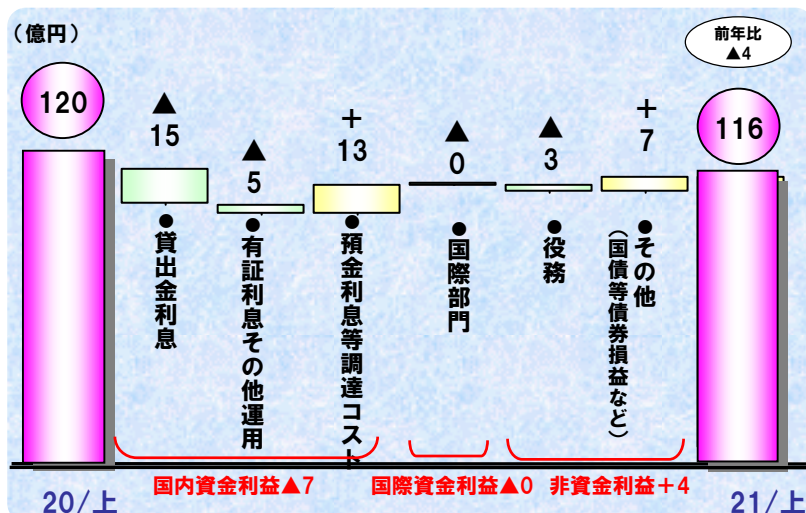
■ 業務粗利益推移



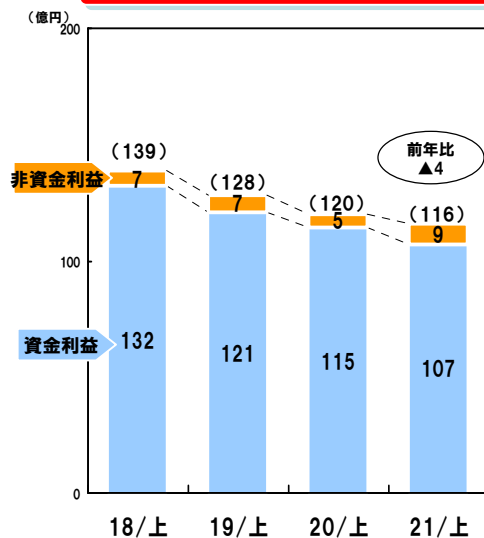
熊本ファミリー銀行単体

- 国内資金利益は、21年2月実施の会社分割の影響等による貸出金利息等の減少が、預金等調達コストの減少を上回ったことから、前年比▲7億円の減少となりました。
- 非資金利益は、役員取引等利益が前年比▲3億円減少したものの、その他業務利益が前年比+7億円の増加となった結果、前年比+4億円の増加となりました。
- 以上の結果、業務粗利益は、前年比▲4億円減少し、116億円となりました。

■ 業務粗利益の増減内訳



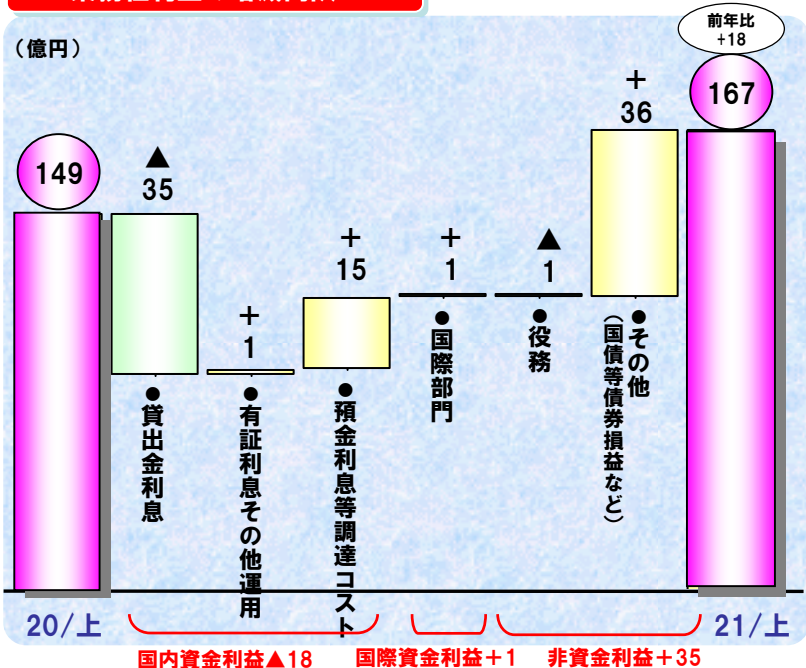
■ 業務粗利益推移



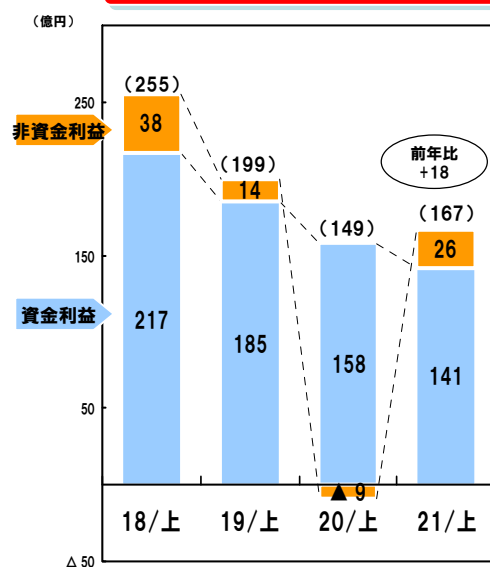
親和銀行単体

- 国内資金利益は、21年2月実施の会社分割の影響等による貸出金利息等の減少が、預金等調達コストの減少を上回ったことから、前年比▲18億円の減少となりました。
- 国際資金利益は、前年比+1億円の増加となりました。
- 非資金利益は、国債等債券損益の増加(前年比+31億円)を主因に、前年比+35億円の増加となりました。
- 以上の結果、業務粗利益は、前年比+18億円増加し、167億円となりました。

■ 業務粗利益の増減内訳



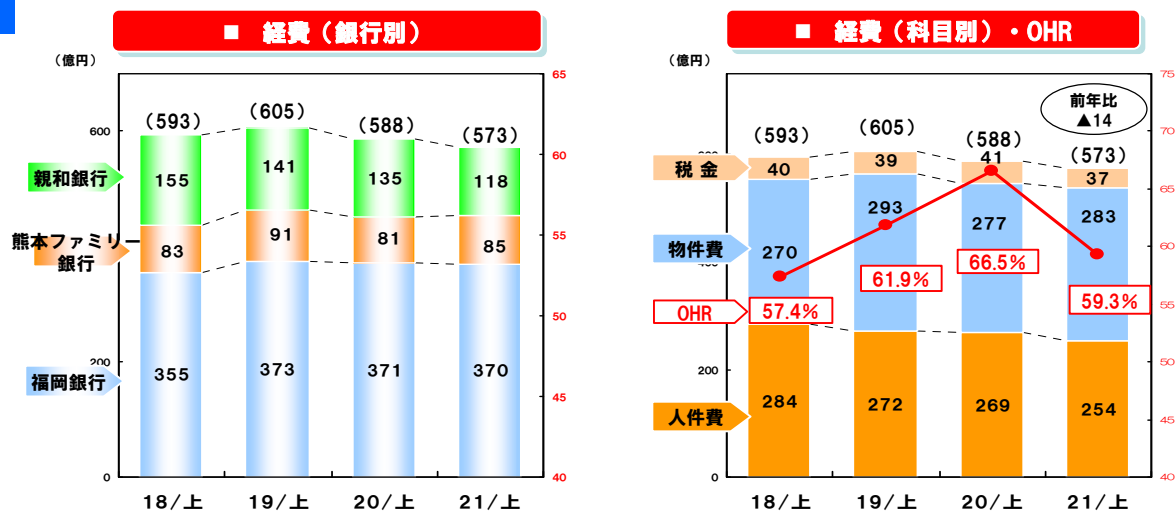
■ 業務粗利益推移



(3) 経費の状況

(株) 福岡ファイナンシャルグループ (8354) 平成21年度中間期決算説明資料

3行合算



福岡銀行単体

- 業務委託費等の物件費は増加しましたが、人件費および税金の減少により、経費は前年比▲2億円減少し、370億円となりました。
- OHRは、業務粗利益の増加（前年比+69億円）により、同▲6.3%低下し、54.1%となりました。

熊本ファミリー銀行単体

- 物件費の増加を主因に、経費は前年比+4億円増加し、85億円となりました。
- OHRは、経費の増加および業務粗利益の減少（前年比▲4億円）により、同+5.4%上昇し、73.4%となりました。

親和銀行単体

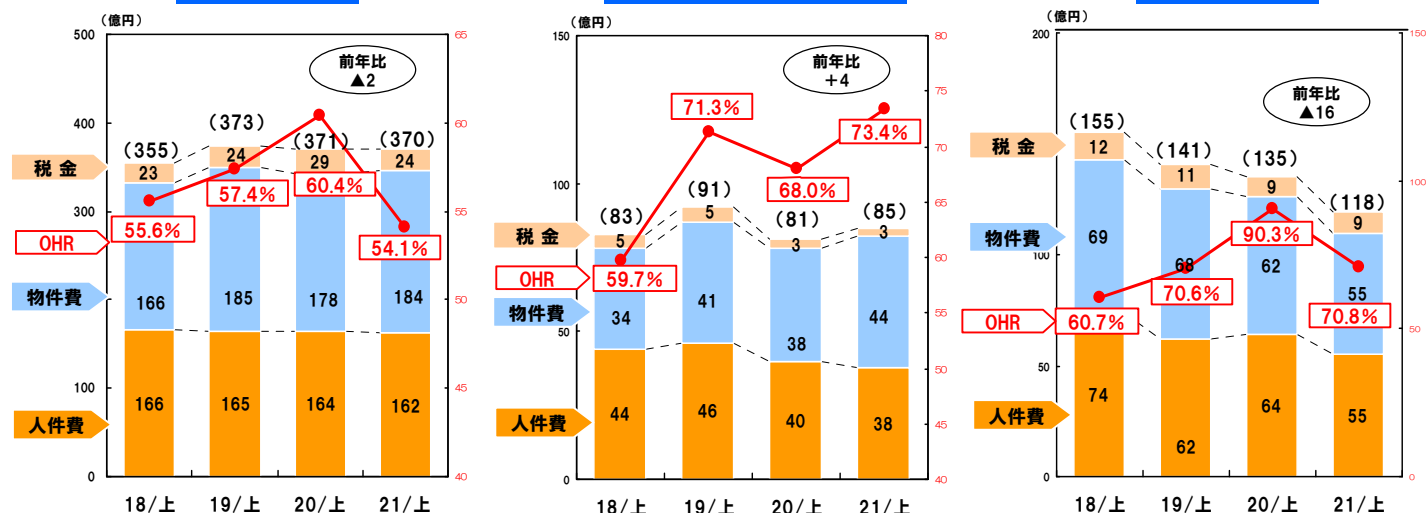
- 人件費減少および業務委託費等の物件費削減により、経費は前年比▲16億円減少し、118億円となりました。
- OHRは、経費の減少および業務粗利益の増加（前年比+18億円）により、同▲19.5%低下し、70.8%となりました。

■ 経費（科目別）・OHR

福岡銀行単体

熊本ファミリー銀行単体

親和銀行単体

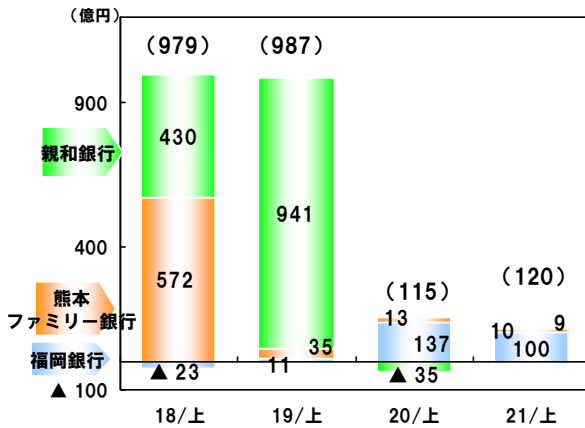


(4) 信用コストの状況

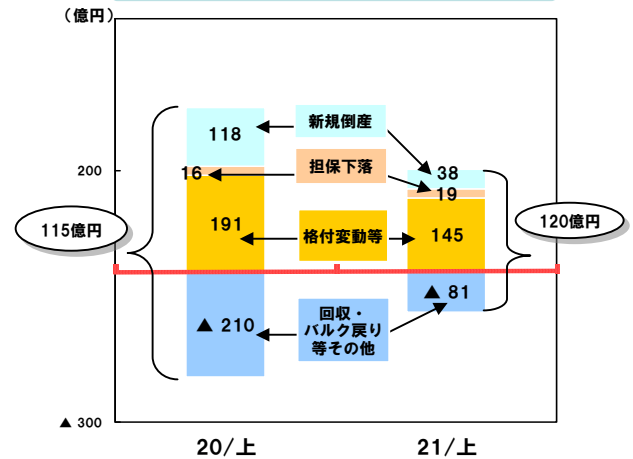
3行合算

- 信用コストについては、新規倒産の減少や格付変動要因によるコストは減少しましたが、回収等によるコストの戻入が減少した結果、前年比+5億円増加し、120億円となりました（当初予想どおり）。
- 21年度通期の信用コストは、引き続き国内景気に不透明感がありますが、お取引先企業への再生支援強化等により貸出資産の健全化を進め、3行合算ベースで当初予想どおりの240億円（福岡銀行200億円、熊本ファミリー銀行20億円、親和銀行20億円）を予想しております。

信用コストの推移

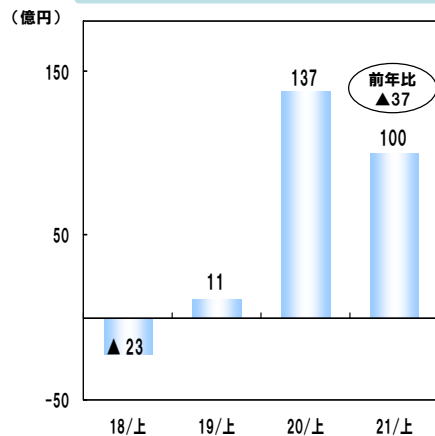


信用コストの内訳



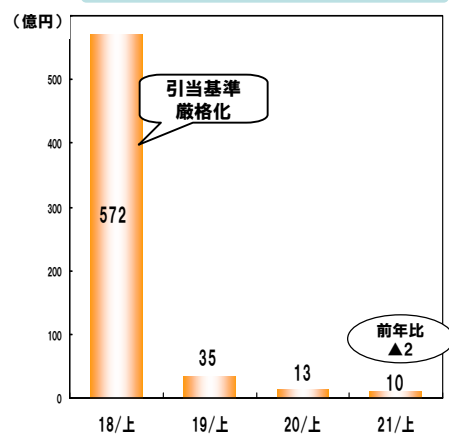
福岡銀行単体

信用コストの推移



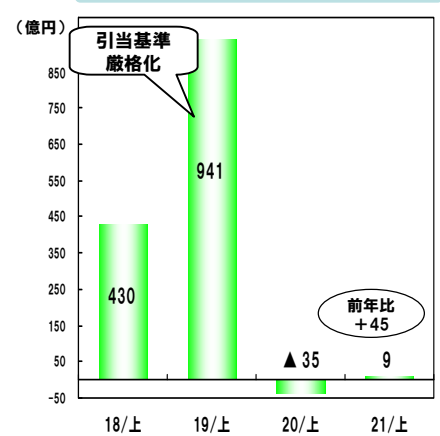
熊本ファミリー銀行単体

信用コストの推移

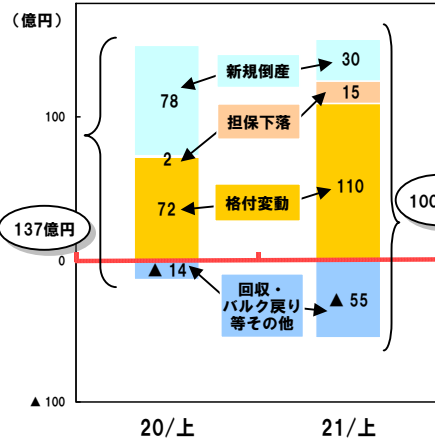


親和銀行単体

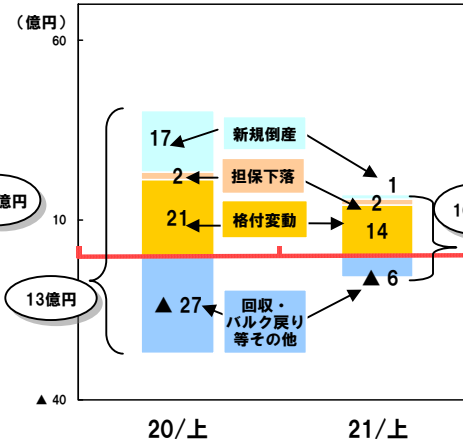
信用コストの推移



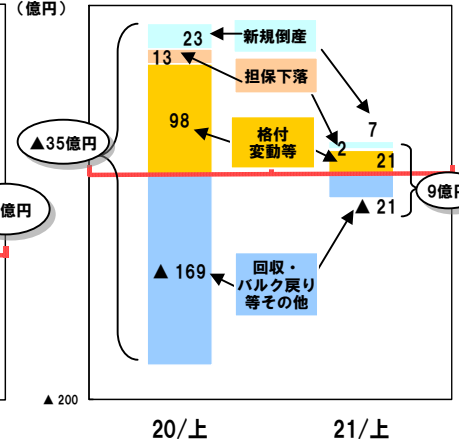
信用コストの内訳



信用コストの内訳



信用コストの内訳



(5) 臨時損益等及び特別損益(信用コスト除く)の状況

福岡銀行単体

- 臨時損益(除く信用コスト)は、株式関係損益の減少および退職給付費用の増加を主因として前年比▲93億円減少し、▲36億円となりました。
- 特別損益(除く信用コスト)は、前年比+1億円増加し、▲7億円となりました。

熊本ファミリー銀行単体

- 臨時損益(除く信用コスト)は、株式関係損益の減少を主因として前年比▲9億円減少し、▲10億円となりました。
- 特別損益(除く信用コスト)は、前年比+1億円増加し、▲2億円となりました。

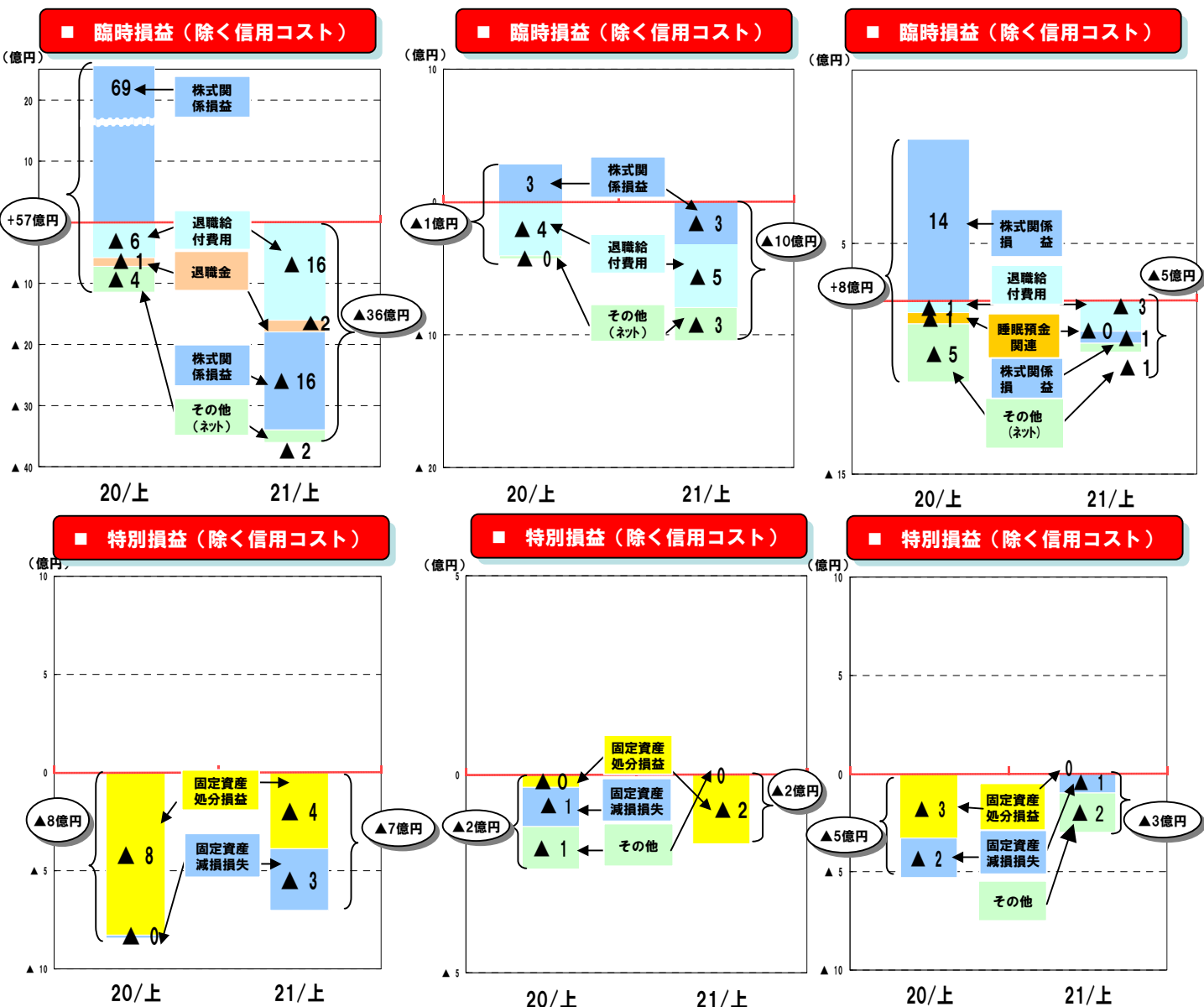
親和銀行単体

- 臨時損益(除く信用コスト)は、株式関係損益の減少を主因として前年比▲12億円減少し、▲5億円となりました。
- 特別損益(除く信用コスト)は、固定資産処分損の減少を主因として前年比+2億円増加し、▲3億円となりました。

福岡銀行単体

熊本ファミリー銀行単体

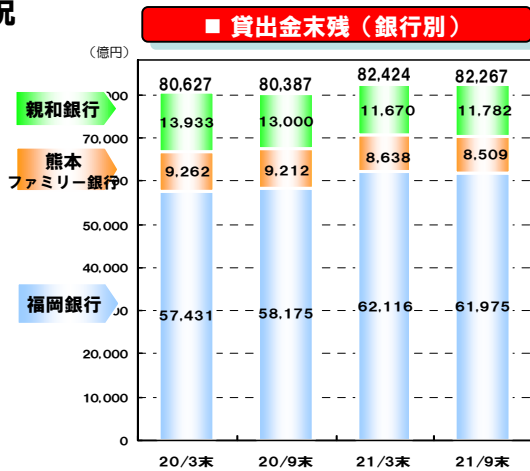
親和銀行単体



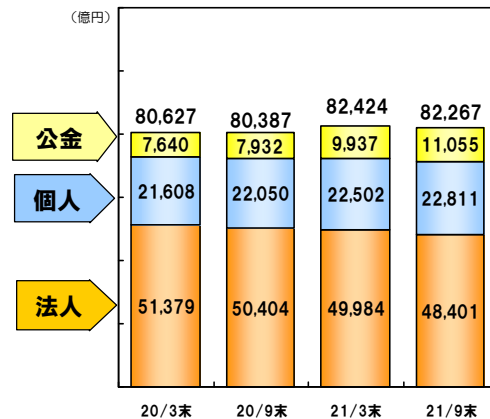
2. 資産・負債の状況

(1) 貸出金の状況

3行合算



■ 貸出金末残（セグメント別）



福岡銀行単体

- 総貸出金は、21/3末比▲140億円減少し、61,975億円（20/9末比+3,800億円、年率6.5%）となりました。
- 個人部門は、21/3末比+197億円（20/9末比+740億円、年率4.7%）、法人部門は、同▲337億円（同+3,061億円、年率7.2%）となりました。

熊本ファミリー銀行単体

- 総貸出金は、21/3末比▲129億円減少し、8,509億円（20/9末比▲703億円、年率▲7.6%）となりました。
- 個人部門は、21/3末比+29億円（20/9末比▲153億円、年率▲5.0%）、法人部門は同▲158億円（同▲550億円、年率▲8.9%）となりました。

親和銀行単体

- 総貸出金は、21/3末比+112億円増加し、11,782億円（20/9末比▲1,218億円、年率▲9.4%）となりました。
- 個人部門は、21/3末比+82億円（20/9末比+174億円、年率+5.1%）、法人部門は同+30億円（同▲1,390億円、年率▲14.4%）となりました。

（単位：億円）

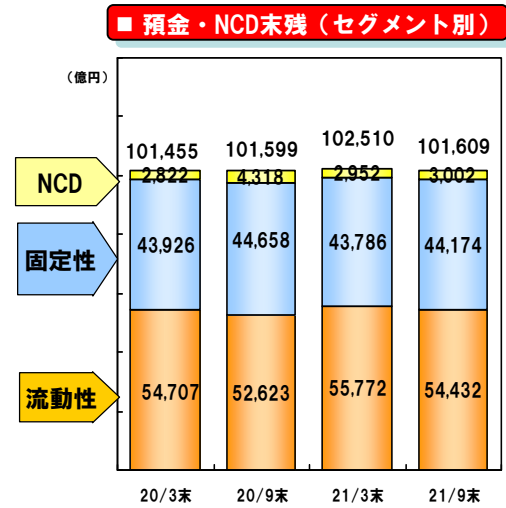
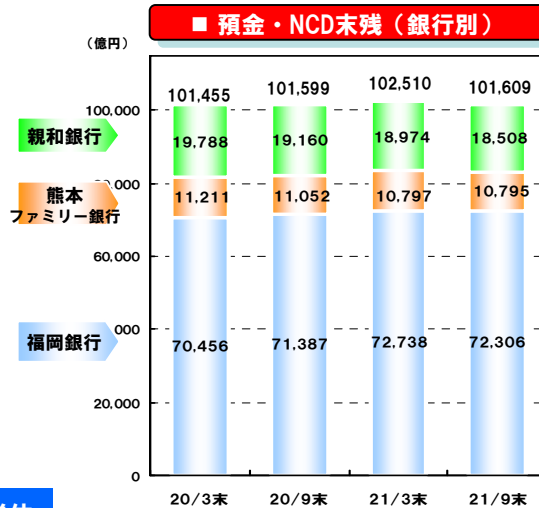
		21年9月末 (年率：%)			21年3月末		20年9月末
			21／3末比		20／9末比		
3行合算	総貸出金	(2.3%)	82,267	△ 157	82,424	2,037	80,387
	個人部門	(3.4%)	22,811	309	22,502	452	22,050
	法人部門	(1.9%)	59,456	△ 465	59,921	1,585	58,337
	一般法人	(△ 4.0%)	48,401	△ 1,583	49,984	△ 421	50,404
	公共公社等	(39.5%)	11,055	1,117	9,937	2,005	7,932
福岡銀行単体	総貸出金	(6.5%)	61,975	△ 140	62,116	3,941	58,175
	個人部門	(4.7%)	16,405	197	16,208	543	15,665
	法人部門	(7.2%)	45,571	△ 337	45,908	3,397	42,510
	一般法人	(1.6%)	36,690	△ 1,127	37,817	1,720	36,098
	公共公社等	(38.7%)	8,880	790	8,090	1,678	6,413
福岡県内貸出金		(7.5%)	49,294	289	49,005	3,161	45,844
熊本ファミリー銀行単体	総貸出金	(△7.6%)	8,509	△ 129	8,638	△ 575	9,212
	個人部門	(△5.0%)	2,870	29	2,841	△ 182	3,023
	法人部門	(△8.9%)	5,639	△ 158	5,797	△ 393	6,189
	一般法人	(△9.6%)	5,293	△ 174	5,467	△ 385	5,852
	公共公社等	(2.6%)	346	16	330	△ 7	337
熊本県内貸出金		(△4.7%)	7,680	△ 64	7,744	△ 316	8,061
親和銀行単体	総貸出金	(△ 9.4%)	11,782	112	11,670	△ 1,329	13,000
	個人部門	(5.1%)	3,536	82	3,453	91	3,362
	法人部門	(△ 14.4%)	8,247	30	8,217	△ 1,420	9,637
	一般法人	(△ 24.1%)	6,418	△ 282	6,700	△ 1,755	8,455
	公共公社等	(54.6%)	1,828	311	1,517	335	1,183
長崎県内貸出金		(△ 9.0%)	7,896	△ 169	8,065	△ 611	8,676

（注1）貸出金には、福岡銀行のFFG向け貸出金（20年9月末 700億円、21年3月末 1,050億円、21年9月末 1,070億円）及び熊本ファミリー銀行向け貸出金（20年9月末 100億円）を含んでおります。

(2) 預金の状況

(株) 福岡フィナンシャルグループ (8354) 平成21年度中間決算説明資料

3行合算



福岡銀行単体

- 総資金（預金+NCD）は、21/3末比▲432億円減少し、72,306億円（20/9末比+919億円、年率+1.3%）となりました。
- 個人預金は、21/3末比+808億円（20/9末比+1,635億円、年率3.3%）、法人預金は同▲1,172億円（同+535億円、年率+2.9%）となりました。

熊本ファミリー銀行単体

- 総資金は、21/3末比▲2億円減少し、10,795億円（20/9末比▲257億円、年率▲2.3%）となりました。
- 個人預金は、21/3末比▲61億円（20/9末比▲172億円、年率▲2.0%）、法人預金は同+43億円（同▲115億円、年率▲4.6%）となりました。

親和銀行単体

- 総資金は、21/3末比▲466億円減少し、18,508億円（20/9末比▲652億円、年率▲3.4%）となりました。
- 個人預金は、21/3末比▲207億円（20/9末比▲462億円、年率▲3.5%）、法人預金は、同▲363億円（同▲95億円、年率▲1.9%）となりました。

（単位：億円）

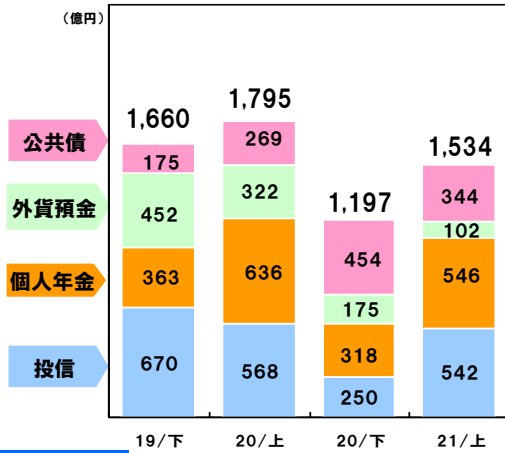
		21年9月末 (年率:%)		21年3月末		20年9月末
			21/3末比		20/9末比	
3行合算	個人預金	(1.4%)	72,405	540	71,865	71,405
	法人預金	(1.3%)	26,201	△ 1,491	27,693	25,876
	合計	(1.4%)	98,607	△ 951	99,558	97,281
	流動性	(3.4%)	54,432	△ 1,340	55,772	52,623
	固定性	(△ 1.1%)	44,174	389	43,786	44,658
	総資金(預金+NCD)	(0.0%)	101,609	△ 900	102,510	101,599
福岡銀行単体	個人預金	(3.3%)	51,069	808	50,260	49,434
	法人預金	(2.9%)	18,818	△ 1,172	19,990	18,283
	合計	(3.2%)	69,887	△ 363	70,250	67,716
	流動性	(3.5%)	41,513	△ 1,068	42,581	40,109
	固定性	(2.8%)	28,374	705	27,669	27,607
	総資金(預金+NCD)	(1.3%)	72,306	△ 432	72,738	71,387
福岡県内預金		(3.3%)	65,785	354	65,431	63,713
熊本ファミリー銀行単体	個人預金	(△ 2.0%)	8,405	△ 61	8,466	8,577
	法人預金	(△ 4.6%)	2,360	43	2,317	2,475
	合計	(△ 2.6%)	10,765	△ 18	10,782	11,052
	流動性	(0.0%)	4,047	△ 42	4,089	4,047
	固定性	(△ 4.1%)	6,718	25	6,693	7,005
	総資金(預金+NCD)	(△ 2.3%)	10,795	△ 2	10,797	11,052
熊本県内預金		(△ 2.2%)	9,892	4	9,888	10,116
親和銀行単体	個人預金	(△ 3.5%)	12,932	△ 207	13,139	13,394
	法人預金	(△ 1.9%)	5,023	△ 363	5,386	5,118
	合計	(△ 3.0%)	17,955	△ 570	18,525	18,512
	流動性	(4.8%)	8,873	△ 229	9,101	8,467
	固定性	(△ 9.6%)	9,083	△ 341	9,424	10,045
	総資金(預金+NCD)	(△ 3.4%)	18,508	△ 466	18,974	19,160
長崎県内預金		(△ 0.4%)	15,169	15	15,154	15,223

(3) 資産運用商品の状況

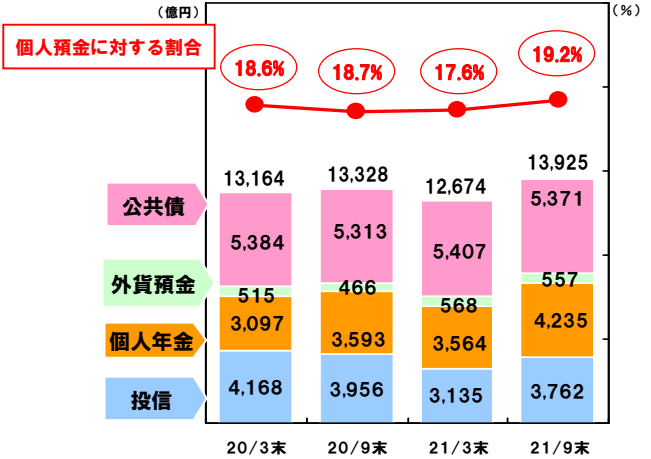
(株) 福岡フィナンシャルグループ (8354) 平成21年度中間決算説明資料

3行合算

■ 資産運用商品販売額



■ 個人預かり資産残高



福岡銀行単体

- 資産運用商品（投資信託、個人年金保険、外貨預金、公共債）の販売額は、20年度下期比+189億円増加し、965億円（20年度上期比▲245億円、年率▲20.2%）となりました。
- 個人預かり資産の残高は、21/3末比+826億円増加し、10,122億円（20/9末比+135億円、年率+1.4%）となりました。

熊本ファミリー銀行単体

- 資産運用商品の販売額は、20年度下期比+70億円増加し、206億円（20年度上期比▲74億円、年率▲26.3%）となりました。
- 個人預かり資産の残高は、21/3末比+159億円増加し、1,439億円（20/9末比+191億円、年率+15.3%）となりました。

親和銀行単体

- 資産運用商品の販売額は、20年度下期比+77億円増加し、363億円（20年度上期比+57億円、年率+18.6%）となりました。
- 個人預かり資産の残高は、21/3末比+265億円増加し、2,363億円（20/9末比+271億円、年率+13.0%）となりました。

(単位: 億円)

		販 売 額					
		21年度上期		20年度下期		20年度上期	
		(年率: %)	20下比		20上比		
3行合算	投資信託	(△4.6)	542	293	250	△318	568
	個人年金保険	(△14.2)	546	227	318	△317	636
	外貨預金	(△68.2)	102	△73	175	△147	322
	公共債	(27.7)	344	△110	454	185	269
	合 計	(△14.6)	1,534	337	1,197	△598	1,795
	個人預金に対する割合						
福岡銀行単体	投資信託	(△21.1)	322	158	165	△244	409
	個人年金保険	(△13.9)	312	159	153	△210	363
	外貨預金	(△82.2)	46	△62	108	△152	260
	公共債	(59.3)	284	△66	350	172	179
	合 計	(△20.2)	965	189	776	△434	1,210
	個人預金に対する割合						
熊本ファミリー銀行単体	投資信託	(39.8)	91	69	22	△43	65
	個人年金保険	(△35.4)	76	21	55	△62	118
	外貨預金	(△37.3)	26	△9	35	△6	41
	公共債	(△77.3)	12	△10	23	△32	55
	合 計	(△26.3)	206	70	135	△144	279
	個人預金に対する割合						
親和銀行単体	投資信託	(36.8)	128	66	62	△32	94
	個人年金保険	(1.1)	157	47	110	△45	155
	外貨預金	(45.3)	30	△2	32	11	21
	公共債	(31.2)	47	△34	81	45	36
	合 計	(18.6)	363	77	286	△20	306
	個人預金に対する割合						

残 高						
21年9月末 (年率：%)		21/3末比	21年3月末		20/9末比	20年9月末
(△ 4.9)	3,762	627	3,135	△ 821	3,956	
(17.9)	4,235	671	3,564	△ 28	3,593	
(19.4)	557	△ 12	568	102	466	
(1.1)	5,371	△ 36	5,407	94	5,313	
(4.5)	13,925	1,250	12,674	△ 653	13,328	
－	19.2%	1.6%	17.6%	△ 1.1%	18.7%	
(△ 6.6)	2,696	434	2,261	△ 624	2,885	
(12.6)	2,643	458	2,185	△ 162	2,347	
(5.7)	400	△ 27	428	49	379	
(0.2)	4,384	△ 39	4,423	47	4,376	
(1.4)	10,122	826	9,297	△ 691	9,987	
－	19.8%	1.3%	18.5%	△ 1.7%	20.2%	
(3.9)	385	79	305	△ 65	370	
(18.9)	704	69	636	43	593	
(33.6)	94	△ 3	97	27	71	
(18.9)	255	14	241	27	215	
(15.3)	1,439	159	1,280	31	1,248	
－	17.1%	2.0%	15.1%	0.5%	14.6%	
(△ 2.7)	681	113	568	△ 132	701	
(36.0)	887	144	744	91	653	
(266.0)	62	19	43	26	17	
(1.4)	732	△ 10	743	21	722	
(13.0)	2,363	265	2,098	6	2,092	
－	18.3%	2.3%	16.0%	0.4%	15.6%	

(注) 投資信託販売額は法人向け含む。その他は個人向けのみ。

(4) 有価証券の状況

その他有価証券の評価差額

FFG連結

- 時価のあるその他有価証券残高は、21/3末比+178億円増加し、21,070億円となりました。
- 有価証券評価差額（含み損益）は、21/3末比+396億円増加し、+483億円の含み益となりました。

福岡銀行連結

- 時価のあるその他有価証券残高は、21/3末比▲57億円減少し、12,143億円となりました。
- 有価証券評価差額（含み損益）は、21/3末比+274億円増加し、+388億円の含み益となりました。

熊本ファミリー銀行連結

- 時価のあるその他有価証券残高は、21/3末比+93億円増加し、2,228億円となりました。
- 有価証券評価差額（含み損益）は、21/3末比+22億円増加し、+10億円の含み益となりました。

親和銀行連結

- 時価のあるその他有価証券残高は、21/3末比+144億円増加し、6,713億円となりました。
- 有価証券評価差額（含み損益）は、21/3末比+104億円増加し、+120億円の含み益となりました。

(単位:億円)

		21年9月末								21年3月末		20年9月末	
		時 価	21/3末比	20/9末比	評価差額	うち評価益	うち評価損	21/3末比	20/9末比	時価	評価差額	時価	評価差額
F F G 連 結	その他有価証券	21,070	178	△ 783	483	668	184	396	404	20,892	87	21,852	79
	株式	972	61	△ 74	169	284	115	95	△ 36	911	74	1,046	205
	債券	15,972	110	149	317	320	2	179	284	15,862	138	15,823	33
	国債	7,407	266	210	168	168	0	76	120	7,141	93	7,197	48
	地方債	345	△ 41	△ 79	7	7	0	6	7	386	1	424	0
	社債	8,220	△ 115	18	142	144	2	98	157	8,335	44	8,202	△ 15
	その他	4,126	7	△ 858	△ 3	64	67	122	156	4,118	△ 125	4,984	△ 159
福 岡 銀 行 連 結	その他有価証券	12,143	△ 57	△ 1,868	388	519	130	274	282	12,200	114	14,012	106
	株式	814	60	△ 18	250	317	67	69	△ 19	754	181	832	269
	債券	7,462	△ 107	△ 906	135	138	2	100	155	7,570	36	8,368	△ 20
	国債	2,562	211	197	48	48	0	39	55	2,351	8	2,366	△ 8
	地方債	133	△ 42	△ 87	3	3	0	3	3	175	0	220	△ 0
	社債	4,767	△ 277	△ 1,015	85	87	2	58	97	5,044	27	5,782	△ 12
	その他	3,867	△ 9	△ 945	3	63	61	105	146	3,876	△ 102	4,812	△ 144
熊 本 フ ァ ミ リ ー 銀 行 連 結	その他有価証券	2,228	93	31	10	38	29	22	32	2,135	△ 13	2,197	△ 22
	株式	68	△ 5	△ 28	△ 28	1	29	5	1	73	△ 33	96	△ 29
	債券	2,160	98	60	37	37	0	17	31	2,062	20	2,100	6
	国債	1,668	74	129	28	28	0	10	21	1,594	17	1,539	6
	地方債	3	0	2	0	0	0	0	0	3	△ 0	1	△ 0
	社債	489	23	△ 71	10	10	0	7	10	465	3	560	0
	その他	1	△ 0	△ 0	△ 0	0	0	0	△ 0	1	△ 0	1	△ 0
親 和 銀 行 連 結	その他有価証券	6,713	144	1,051	120	138	18	104	168	6,569	16	5,661	△ 48
	株式	99	8	△ 32	8	19	12	22	47	91	△ 14	131	△ 39
	債券	6,355	120	996	115	116	0	67	107	6,236	48	5,359	8
	国債	3,177	△ 20	△ 115	65	65	0	30	51	3,197	35	3,292	14
	地方債	209	1	7	3	4	0	4	4	208	△ 1	203	△ 1
	社債	2,969	139	1,104	47	47	0	34	52	2,830	13	1,865	△ 5
	その他	258	17	87	△ 2	3	6	16	15	242	△ 18	171	△ 17

3. 不良債権の状況

3行合算＋分割子会社

【部分直接償却後】

■開示債権残高（各子銀行の部分直接償却後の残高を合算しております。）

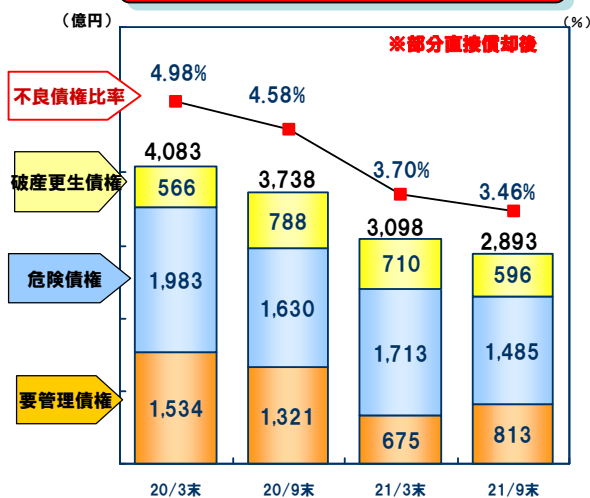
(単位：億円)

	21年9月末	21/3末比	20/9末比	21年3月末	20年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	596	△ 114	△ 192	710	788
危険債権	1,485	△ 229	△ 145	1,713	1,630
要管理債権	813	138	△ 508	675	1,321
①合 計(金融再生法開示債権)	2,893	△ 205	△ 845	3,098	3,738
正常債権	80,635	△ 19	2,811	80,653	77,824
②総与信残高	83,528	△ 224	1,966	83,752	81,562
総与信に占める金融再生法開示債権 ①/②	3.46%	△ 0.24%	△ 1.12%	3.70%	4.58%

■保全率【21年9月末】（各子銀行の部分直接償却後の計数を合算しております。）

(単位：億円)

	債権額	保全等カバ-	引当金	担保・保証等	保全率
金融再生法開示債権	2,893	2,248	920	1,328	77.7%

■ 開示不良債権残高
3行合算＋分割子会社

福岡銀行単体＋分割子会社

- 金融再生法開示債権は、21/3末比▲207億円減少し2,363億円（20/9末比＋911億円）となりました。
- 総与信に占める金融再生法開示債権額の割合（不良債権比率）は、同▲0.31%低下し3.76%（同＋1.30%）となりました。

熊本ファミリー銀行単体

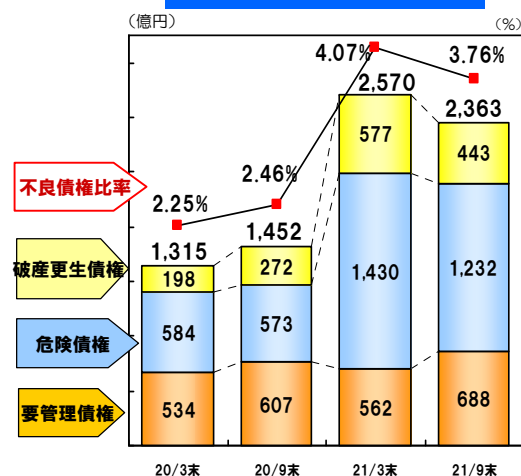
- 金融再生法開示債権は、21/3末比＋22億円増加し139億円（20/9末比▲366億円）となりました。
- 不良債権比率は、同＋0.28%上昇し1.61%（同▲3.78%）となりました。

親和銀行単体

- 金融再生法開示債権は、21/3末比▲20億円減少し、391億円（20/9末比▲1,390億円）となりました。
- 不良債権比率は、同▲0.20%低下し、3.27%（同▲10.17%）となりました。

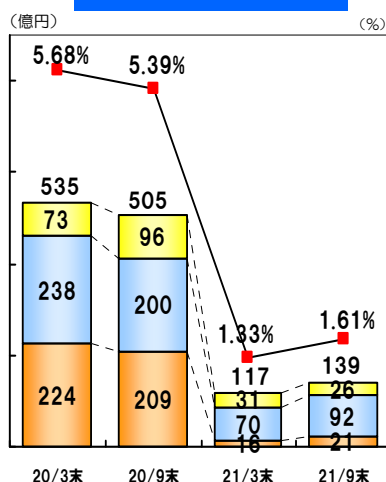
■ 金融再生法開示不良債権残高・比率

福岡銀行単体＋分割子会社

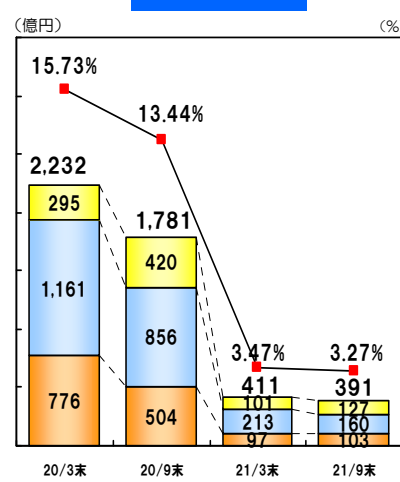


(注) 21/3末より分割子会社を含む

熊本ファミリー銀行単体



親和銀行単体



(注) 20/3末、20/9末は分割子会社を含む

4. 自己資本の状況

FFG連結

(第二基準)

➤ 連結自己資本比率(第二基準)は、21/3末比+0.81%上昇し10.07%、またTier I 比率も同+0.59%上昇し6.15%となりました。

(単位: 億円)

【信用リスク】標準の手法 【オペリスク】粗利益配分手法	21年9月末	21/3末比 20/9末比		21年3月末	20年9月末
① 自己資本比率⑤/⑥	10.07%	0.81%	1.15%	9.26%	8.92%
② Tier I	3,924	258	340	3,666	3,584
Tier I 比率	6.15%	0.59%	0.76%	5.56%	5.39%
③ Tier II	2,608	56	145	2,552	2,463
④ 控除項目	107	△ 5	△ 8	112	115
⑤ 自己資本 ②+③-④	6,424	317	492	6,107	5,932
⑥ リスクアセット	63,765	△ 2,138	△ 2,727	65,903	66,492

福岡銀行連結

(国内基準)

➤ 連結自己資本比率(国内基準)は、21/3末比+0.73%上昇し11.87%、またTier I 比率も、同+0.51%上昇し9.73%となりました。

(単位: 億円)

【信用リスク】基礎的内部格付手法 【オペリスク】粗利益配分手法	21年9月末	21/3末比 20/9末比		21年3月末	20年9月末
① 自己資本比率⑤/⑥	11.87%	0.73%	2.18%	11.14%	9.69%
② Tier I	4,194	168	256	4,026	3,938
Tier I 比率	9.73%	0.51%	1.05%	9.22%	8.68%
③ Tier II	2,076	98	319	1,978	1,757
④ 控除項目	1,156	17	△ 145	1,139	1,301
⑤ 自己資本 ②+③-④	5,114	249	720	4,865	4,394
⑥ リスクアセット	43,063	△ 601	△ 2,279	43,664	45,342

熊本ファミリー銀行連結

(国内基準)

➤ 連結自己資本比率(国内基準)は、21/3末比+0.26%上昇し9.41%、またTier I 比率も、同+0.23%上昇し7.27%となりました。

(単位: 億円)

【信用リスク】標準の手法 【オペリスク】粗利益配分手法	21年9月末	21/3末比 20/9末比		21年3月末	20年9月末
① 自己資本比率⑤/⑥	9.41%	0.26%	2.87%	9.15%	6.54%
② Tier I	538	8	232	530	306
Tier I 比率	7.27%	0.23%	3.43%	7.04%	3.84%
③ Tier II	158	△ 1	△ 58	159	216
④ 控除項目	-	-	-	-	-
⑤ 自己資本 ②+③-④	696	7	175	689	521
⑥ リスクアセット	7,393	△ 143	△ 581	7,536	7,974

親和銀行連結

(国内基準)

➤ 連結自己資本比率(国内基準)は、21/3末比+0.22%上昇し10.34%、またTier I 比率も、同+0.48%上昇し6.84%となりました。

(単位: 億円)

【信用リスク】標準の手法 【オペリスク】粗利益配分手法	21年9月末	21/3末比 20/9末比		21年3月末	20年9月末
① 自己資本比率⑤/⑥	10.34%	0.22%	1.40%	10.12%	8.94%
② Tier I	668	37	116	631	552
Tier I 比率	6.84%	0.48%	1.65%	6.36%	5.19%
③ Tier II	340	△ 32	△ 58	372	398
④ 控除項目	-	-	-	-	-
⑤ 自己資本 ②+③-④	1,008	5	58	1,003	950
⑥ リスクアセット	9,754	△ 161	△ 869	9,915	10,623

5. 業績等予想

- 当社グループは「第二次中期経営計画」の最終年度にあたり、経営インフラ整備の総仕上げを進め、顧客リレーション強化とリスク管理態勢の強化により地域金融の円滑化に積極的に取り組むとともに、コンプライアンス態勢、コーポレートガバナンスや内部統制の一層の充実を図ることで、収益力、財務体質を更に強化し「国内トップクラスの地域金融グループ」の実現を目指してまいります。
- 平成21年度の業績見通しは、以下のとおり平成21年5月15日付公表計数から変更はありません。

FFG

(単位：百万円)

FFG連結	平成21年度 (予想)	平成20年度 (実績)	平成21年度中間期 (実績)
経常収益	264,500	281,213	128,029
経常利益	33,700	3,095	16,098
当期純利益	28,000	21,934	24,159

(単位：百万円)

FFG単体	平成21年度 (予想)	平成20年度 (実績)	平成21年度中間期 (実績)
営業収益	179,000	8,091	166,925
経常利益	171,700	1,232	163,434
当期純利益	171,500	1,187	163,412

ご参考

※「平成21年度（予想）」は、平成21年5月15日付公表計数を記載しております。

福岡銀行

(単位：百万円)

連結	平成21年度 (予想)	平成20年度 (実績)	平成21年度中間期 (実績)
経常利益	38,200	20,420	17,093
当期純利益	36,000	26,911	26,207

(単位：百万円)

単体	平成21年度 (予想)	平成20年度 (実績)	平成21年度中間期 (実績)
業務純益	59,600	46,238	25,142
コア業務純益	60,000	58,625	30,758
経常利益	34,700	16,935	15,343
当期純利益	35,500	26,442	25,833
信用コスト	20,000	36,282	10,029

熊本ファミリー銀行

(単位：百万円)			(単位：百万円)				
連結	平成21年度 (予想)	平成20年度 (実績)	平成21年度中間期 (実績)	単体	平成21年度 (予想)	平成20年度 (実績)	平成21年度中間期 (実績)
経常利益	2,600	△ 510	775	業務純益	6,100	7,585	3,049
当期純利益	2,500	624	677	コア業務純益	6,100	6,002	3,098
				経常利益	2,600	△ 493	920
				当期純利益	2,500	746	857
				信用コスト	2,000	3,588	1,033

親和銀行

(単位：百万円)				(単位：百万円)					
連結		平成21年度 (予想)	平成20年度 (実績)	平成21年度中間期 (実績)	単体		平成21年度 (予想)	平成20年度 (実績)	平成21年度中間期 (実績)
経常利益		4,800	△ 13,063	3,419	業務純益		8,000	23,236	5,625
当期純利益		2,000	△ 1,499	3,152	コア業務純益		8,000	8,749	4,759
					経常利益		4,800	△ 12,620	3,299
					当期純利益		2,000	△ 943	3,277
					信用コスト		2,000	5,856	941

※上記の予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績はこれらの予想値と異なる結果となる可能性があります。

II 平成21年度中間期 決算の概況

1. 損益の状況

【F F G連結】

(単位:百万円)

		21年度中間期	20年度中間期比	20年度中間期
連結粗利益	1	100,781	8,093	92,688
資金利益	2	82,309	△1,625	83,934
役務取引等利益	3	12,637	△2,017	14,654
特定取引利益	4	151	38	113
その他業務利益	5	5,683	11,696	△6,013
うち国債等債券損益(5勘定戻)	6	767	8,766	△7,999
売却益	7	1,398	△1,125	2,523
売却損	8	75	△5,824	5,899
償還損	9	487	66	421
償却	10	68	△4,134	4,202
営業経費	11	65,839	△55	65,894
その他経常損益	12	△18,843	△10,887	△7,956
① 不良債権処理額	13	16,953	2,563	14,390
一般貸倒引当金繰入額	14	6,203	19,930	△13,727
個別貸倒引当金繰入額	15	9,927	△11,582	21,509
延滞債権等売却損	16	241	4	237
貸出金償却	17	15	△6,431	6,446
その他	18	565	638	△73
株式等関係損益	19	△1,602	△9,120	7,518
売却益	20	223	△8,131	8,354
売却損	21	262	△182	444
償却	22	1,563	1,171	392
持分法による投資損益	23	37	1	36
その他	24	△324	796	△1,120
経常利益	25	16,098	△2,738	18,836
特別損益	26	1,633	1,916	△283
②うち償却債権取立益	27	2,735	1,239	1,496
税金等調整前中間純利益	28	17,732	△821	18,553
法人税、住民税及び事業税	29	636	△8,980	9,616
法人税等調整額	30	△8,305	△4,984	△3,321
少数株主利益	31	1,242	△416	1,658
中間純利益	32	24,159	13,560	10,599
(信用コスト①－②)	33	(14,218)	(1,324)	(12,894)

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 連結粗利益＝(資金運用収益－資金調達費用)＋(役務取引等収益－役務取引等費用)
 ＋(特定取引収益－特定取引費用)＋(その他業務収益－その他業務費用)

3. 法人税、住民税及び事業税には、過年度法人税等を含みます。

【参考】連結対象会社数

■平成21年度中間期の連結子会社の異動状況

・平成21年度中間期におきましては、連結子会社の異動はございません。

(単位:社)

	21年9月末	21年3月末比	21年3月末
連結子会社数	27	0	27
持分法適用会社数	3	0	3

【福岡銀行単体】

(単位: 百万円)

		21年度中間期	20年度中間期比	20年度中間期
業務粗利益	1	68,395	6,943	61,452
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	2	(67,739)	(839)	(66,900)
資金利益	3	57,583	1,461	56,122
役務取引等利益	4	7,495	△1,817	9,312
特定取引利益	5	124	31	93
その他業務利益	6	3,191	7,266	△4,075
うち国債等債券損益(5勘定戻)	7	656	6,103	△5,447
売却益	8	1,238	△770	2,008
売却損	9	33	△4,932	4,965
償還損	10	480	64	416
償却	11	68	△2,005	2,073
経費(除く臨時処理分)	12	36,980	△165	37,145
人件費	13	16,158	△265	16,423
物件費	14	18,376	584	17,792
税金	15	2,446	△483	2,929
(対前年同期比増減率)		(29.2%)		(△12.3%)
実質業務純益(一般貸倒繰入前)	16	31,415	7,108	24,307
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	17	(30,758)	(1,004)	(29,754)
① 一般貸倒引当金繰入額	18	6,272	3,005	3,267
(対前年同期比増減率)		(19.5%)		(△28.6%)
業務純益	19	25,142	4,103	21,039
臨時損益等	20	△9,798	△5,092	△4,706
② 不良債権処理額	21	6,228	△4,226	10,454
個別貸倒引当金繰入額	22	4,935	△5,624	10,559
投資損失引当金繰入額	23	619	619	—
延滞債権等売却損	24	235	235	—
その他の偶発損失引当金繰入額	25	344	448	△104
その他	26	93	93	—
株式等関係損益	27	△1,577	△8,471	6,894
売却益	28	7	△7,102	7,109
売却損	29	0	△15	15
償却	30	1,584	1,385	199
その他臨時損益等	31	△1,993	△848	△1,145
経常利益	32	15,343	△990	16,333
特別損益	33	1,769	2,613	△844
うち固定資産処分損益	34	△387	440	△827
固定資産処分益	35	1	△84	85
固定資産処分損	36	388	△525	913
③うち償却債権取立益	37	2,471	2,471	—
うち固定資産減損損失	38	315	299	16
税引前中間純利益	39	17,112	1,623	15,489
法人税、住民税及び事業税	40	77	△8,769	8,846
過年度法人税等	41	△268	△268	—
法人税等調整額	42	△8,530	△5,910	△2,620
中間純利益	43	25,833	16,571	9,262
(信用コスト①+②-③)	44	(10,029)	(△3,693)	(13,722)

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

【熊本ファミリー銀行単体】

(単位:百万円)

		21年度中間期	20年度中間期比	20年度中間期
業務粗利益	1	11,626	△356	11,982
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	2	(11,635)	(△67)	(11,702)
資金利益	3	10,738	△722	11,460
役務取引等利益	4	829	△293	1,122
その他業務利益	5	58	658	△600
うち国債等債券損益(5勘定戻)	6	△8	△287	279
売却益	7	—	△316	316
売却損	8	—	△35	35
償還損	9	8	7	1
償却	10	—	—	—
経費(除く臨時処理分)	11	8,537	395	8,142
人件費	12	3,771	△267	4,038
物件費	13	4,444	655	3,789
税金	14	320	6	314
(対前年同期比増減率)		(△19.6%)		(4.4%)
実質業務純益(一般貸倒繰入前)	15	3,089	△751	3,840
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	16	(3,098)	(△462)	(3,560)
① 一般貸倒引当金繰入額	17	39	682	△643
(対前年同期比増減率)		(△32.0%)		(15.6%)
業務純益	18	3,049	△1,434	4,483
臨時損益等	19	△2,129	35	△2,164
② 不良債権処理額	20	1,083	△938	2,021
貸出金償却	21	—	—	—
個別貸倒引当金繰入額	22	1,028	△993	2,021
延滞債権等売却損	23	—	—	—
その他	24	55	55	—
株式等関係損益	25	△315	△597	282
売却益	26	188	△442	630
売却損	27	5	5	0
償却	28	497	150	347
その他臨時損益等	29	△730	△304	△426
経常利益	30	920	△1,398	2,318
特別損益	31	△68	65	△133
うち固定資産処分損益	32	△175	△142	△33
固定資産処分益	33	3	△19	22
固定資産処分損	34	178	123	55
③うち償却債権取立益	35	90	△15	105
うち固定資産減損損失	36	—	△99	99
税引前中間純利益	37	851	△1,333	2,184
法人税、住民税及び事業税	38	9	—	9
法人税等調整額	39	△14	△10	△4
中間純利益	40	857	△1,322	2,179
(信用コスト①+②-③)	41	(1,033)	(△239)	(1,272)

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

【親和銀行単体】

(単位:百万円)

		21年度中間期	20年度中間期比	20年度中間期
業務粗利益	1	16,701	1,781	14,920
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	2	(16,587)	(△1,285)	(17,872)
資金利益	3	14,057	△1,729	15,786
役務取引等利益	4	2,447	△65	2,512
その他業務利益	5	196	3,574	△3,378
うち国債等債券損益(5勘定戻)	6	113	3,065	△2,952
売却益	7	159	△19	178
売却損	8	41	△900	941
償還損	9	4	△21	25
償却	10	—	△2,164	2,164
経費(除く臨時処理分)	11	11,828	△1,644	13,472
人件費	12	5,471	△928	6,399
物件費	13	5,462	△705	6,167
税金	14	894	△11	905
(対前年同期比増減率)		(236.5%)		(△75.3%)
実質業務純益(一般貸倒繰入前)	15	4,873	3,425	1,448
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	16	(4,759)	(359)	(4,400)
① 一般貸倒引当金繰入額	17	△751	△751	—
(対前年同期比増減率)		(288.5%)		(105.1%)
業務純益	18	5,625	4,177	1,448
臨時損益等	19	△2,325	3,573	△5,898
② 不良債権処理額	20	1,853	△4,803	6,656
貸出金償却	21	—	△6,419	6,419
個別貸倒引当金繰入額	22	1,795	1,795	—
延滞債権等売却損	23	—	△237	237
その他	24	58	58	—
株式等関係損益	25	△114	△1,561	1,447
売却益	26	323	△1,919	2,242
売却損	27	0	△594	594
償却	28	437	237	200
その他臨時損益等	29	△356	332	△688
経常利益	30	3,299	7,748	△4,449
特別損益	31	△101	△9,791	9,690
うち固定資産処分損益	32	30	358	△328
固定資産処分益	33	82	△108	190
固定資産処分損	34	52	△466	518
③うち貸倒引当金純取崩益	35	—	△8,718	8,718
④うち投資損失引当金純取崩益	36	—	△198	198
⑤うち償却債権取立益	37	161	△1,111	1,272
うち固定資産減損損失	38	102	△99	201
税引前中間純利益	39	3,198	△2,042	5,240
法人税、住民税及び事業税	40	18	△52	70
法人税等調整額	41	△97	190	△287
中間純利益	42	3,277	△2,180	5,457
(信用コスト①+②-③-④-⑤)	43	(941)	(4,473)	(△3,532)

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

【親和銀行単体】

(参 考)

平成20年度中間期は、一般貸倒引当金、個別貸倒引当金等の取崩額が繰入額を上回っているため、相殺後の金額を特別利益に計上しております。下表の「20年度中間期(調整後)」欄が、平成21年度中間期と同様の勘定科目で処理を行った場合のものです。

(単位: 百万円)

		21年度中間期	20年度中間期比	20年度中間期 (調整後)	20年度中間期
実質業務純益(一般貸倒繰入前)	15	4,873	3,425	1,448	1,448
〔除く国債等債券損益(5勘定戻)〕	16	(4,759)	(359)	(4,400)	(4,400)
① 一般貸倒引当金繰入額(△戻入額)	17	△751	15,447	△16,198	—
(対前年同期比増減率)		(△68.1%)		(162.1%)	(105.1%)
業務純益	18	5,625	△12,021	17,646	1,448
臨時損益等	19	△2,325	10,854	△13,179	△5,898
② 不良債権処理額	20	1,853	△12,085	13,938	6,656
貸出金償却	21	—	△6,419	6,419	6,419
個別貸倒引当金繰入額	22	1,795	△5,685	7,480	—
延滞債権等売却損	23	—	△237	237	237
その他	24	58	256	△198	—
株式等関係損益	25	△114	△1,561	1,447	1,447
売却益	26	323	△1,919	2,242	2,242
売却損	27	0	△594	594	594
償却	28	437	237	200	200
その他臨時損益等	29	△356	332	△688	△688
経常利益	30	3,299	△1,168	4,467	△4,449
特別損益	31	△101	△874	773	9,690
うち固定資産処分損益	32	30	358	△328	△328
固定資産処分益	33	82	△108	190	190
固定資産処分損	34	52	△466	518	518
③うち貸倒引当金純取崩益	35	—	—	—	8,718
④うち投資損失引当金純取崩益	36	—	—	—	198
⑤うち償却債権取立益	37	161	△1,111	1,272	1,272
うち固定資産減損損失	38	102	△99	201	201
税引前中間純利益	39	3,198	△2,042	5,240	5,240
法人税、住民税及び事業税	40	18	△52	70	70
法人税等調整額	41	△97	190	△287	△287
中間純利益	42	3,277	△2,180	5,457	5,457
(信用コスト①+②-③-④-⑤)	43	(941)	(4,473)	(△3,532)	(△3,532)

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2.業務純益

【3行合算】

(単位:百万円)

	21年度中間期	20年度中間期比	20年度中間期
(1)実質業務純益(一般貸倒繰入前)	39,378	9,783	29,595
職員(平残)一人当たり(千円)	6,001	1,628	4,373
(2)業務純益	33,817	6,847	26,970
職員(平残)一人当たり(千円)	5,154	1,169	3,985

【福岡銀行単体】

(単位:百万円)

	21年度中間期	20年度中間期比	20年度中間期
(1)実質業務純益(一般貸倒繰入前)	31,415	7,108	24,307
職員(平残)一人当たり(千円)	7,977	1,737	6,240
(2)業務純益	25,142	4,103	21,039
職員(平残)一人当たり(千円)	6,384	983	5,401

(注)職員数平残＝月末従業員数合計÷6

なお、上記従業員数は、行外への出向者を除き、行外から受け入れた出向者を含んでおります。また、嘱託者及び海外現地採用者は除いております。

以下熊本ファミリー銀行及び親和銀行についても、同様であります。

【熊本ファミリー銀行単体】

(単位:百万円)

	21年度中間期	20年度中間期比	20年度中間期
(1)実質業務純益(一般貸倒繰入前)	3,089	△751	3,840
職員(平残)一人当たり(千円)	2,923	△545	3,468
(2)業務純益	3,049	△1,434	4,483
職員(平残)一人当たり(千円)	2,885	△1,165	4,050

【親和銀行単体】

(単位:百万円)

	21年度中間期	20年度中間期比	20年度中間期
(1)実質業務純益(一般貸倒繰入前)	4,873	3,425	1,448
職員(平残)一人当たり(千円)	3,112	2,292	820
(2)業務純益	5,625	4,177	1,448
職員(平残)一人当たり(千円)	3,592	2,772	820

3.資金平残

【3行合算】

(単位:百万円)

	21年度中間期	20年度中間期比	20年度中間期
資金運用勘定	10,966,122	△ 179,886	11,146,008
うち貸出金	8,215,635	207,441	8,008,194
うち有価証券	2,321,331	△ 161,714	2,483,045
資金調達勘定	10,868,406	△ 65,139	10,933,545
うち預金等	10,313,140	27,207	10,285,933
うち外部負債	405,055	△ 6,654	411,709

【福岡銀行単体】

(単位:百万円)

	21年度中間期	20年度中間期比	20年度中間期
資金運用勘定	7,931,134	58,769	7,872,365
うち貸出金	6,186,537	442,672	5,743,865
うち有価証券	1,427,549	△ 221,126	1,648,675
資金調達勘定	7,834,946	95,916	7,739,030
うち預金等	7,323,032	123,262	7,199,770
うち外部負債	392,194	5,629	386,565

【熊本ファミリー銀行単体】

(単位:百万円)

	21年度中間期	20年度中間期比	20年度中間期
資金運用勘定	1,092,902	△ 78,632	1,171,534
うち貸出金	846,047	△ 77,874	923,921
うち有価証券	227,959	△ 2,636	230,595
資金調達勘定	1,099,239	△ 98,381	1,197,620
うち預金等	1,080,007	△ 36,189	1,116,196
うち外部負債	2,403	△ 10,838	13,241

【親和銀行単体】

(単位:百万円)

	21年度中間期	20年度中間期比	20年度中間期
資金運用勘定	1,942,085	△ 160,024	2,102,109
うち貸出金	1,183,050	△ 157,357	1,340,407
うち有価証券	665,822	62,048	603,774
資金調達勘定	1,934,220	△ 62,674	1,996,894
うち預金等	1,910,100	△ 59,867	1,969,967
うち外部負債	10,457	△ 1,445	11,902

【参考】資金平残（国内部門）

【3行合算】

(単位:百万円)

	21年度中間期	20年度中間期比	20年度中間期
資金運用勘定	10,784,636	△ 159,102	10,943,738
うち貸出金	8,149,125	197,417	7,951,708
うち有価証券	1,922,830	9,408	1,913,422
資金調達勘定	10,687,610	△ 47,399	10,735,009
うち預金等	10,240,366	20,184	10,220,182
うち外部負債	334,588	△ 14,674	349,262

【福岡銀行単体】

(単位:百万円)

	21年度中間期	20年度中間期比	20年度中間期
資金運用勘定	7,767,298	86,619	7,680,679
うち貸出金	6,122,028	432,649	5,689,379
うち有価証券	1,054,989	△ 46,224	1,101,213
資金調達勘定	7,671,883	120,553	7,551,330
うち預金等	7,267,967	123,963	7,144,004
うち外部負債	321,726	△ 3,210	324,936

【熊本ファミリー銀行単体】

(単位:百万円)

	21年度中間期	20年度中間期比	20年度中間期
資金運用勘定	1,081,124	△ 81,803	1,162,927
うち貸出金	846,047	△ 77,874	923,921
うち有価証券	227,959	△ 2,636	230,595
資金調達勘定	1,087,409	△ 101,564	1,188,973
うち預金等	1,068,186	△ 39,371	1,107,557
うち外部負債	2,403	△ 10,838	13,241

【親和銀行単体】

(単位:百万円)

	21年度中間期	20年度中間期比	20年度中間期
資金運用勘定	1,936,213	△ 163,918	2,100,131
うち貸出金	1,181,050	△ 157,357	1,338,407
うち有価証券	639,881	58,268	581,613
資金調達勘定	1,928,317	△ 66,388	1,994,705
うち預金等	1,904,212	△ 64,408	1,968,620
うち外部負債	10,457	△ 627	11,084

4. 利鞘

【3行合算】

(単位: %)

	21年度中間期	20年度中間期比	20年度中間期
(1)資金運用利回	1.81	△0.17	1.98
(ア)貸出金利回	2.00	△0.16	2.16
(イ)有価証券利回	1.30	△0.24	1.54
(2)資金調達原価	1.37	△0.20	1.57
(ア)預金等利回	0.18	△0.13	0.31
(イ)外部負債利回	0.99	△0.29	1.28
(3)総資金利鞘 (1)－(2)	0.44	0.03	0.41

【福岡銀行単体】

(単位: %)

	21年度中間期	20年度中間期比	20年度中間期
(1)資金運用利回	1.78	△0.16	1.94
(ア)貸出金利回	1.89	△0.13	2.02
(イ)有価証券利回	1.46	△0.31	1.77
(2)資金調達原価	1.28	△0.20	1.48
(ア)預金等利回	0.16	△0.14	0.30
(イ)外部負債利回	0.96	△0.26	1.22
(3)総資金利鞘 (1)－(2)	0.50	0.04	0.46

【熊本ファミリー銀行単体】

(単位: %)

	21年度中間期	20年度中間期比	20年度中間期
(1)資金運用利回	2.24	△0.20	2.44
(ア)貸出金利回	2.54	△0.12	2.66
(イ)有価証券利回	1.13	△0.44	1.57
(2)資金調達原価	1.82	△0.01	1.83
(ア)預金等利回	0.24	△0.11	0.35
(イ)外部負債利回	0.14	△2.15	2.29
(3)総資金利鞘 (1)－(2)	0.42	△0.19	0.61

【親和銀行単体】

(単位: %)

	21年度中間期	20年度中間期比	20年度中間期
(1)資金運用利回	1.69	△0.18	1.87
(ア)貸出金利回	2.16	△0.26	2.42
(イ)有価証券利回	1.02	0.10	0.92
(2)資金調達原価	1.46	△0.28	1.74
(ア)預金等利回	0.20	△0.13	0.33
(イ)外部負債利回	2.20	△0.06	2.26
(3)総資金利鞘 (1)－(2)	0.23	0.10	0.13

【参考】利鞘（国内部門）

【3行合算】

(単位:%)

	21年度中間期	20年度中間期比	20年度中間期
(1)資金運用利回	1.73	△0.10	1.83
(ア)貸出金利回	2.00	△0.16	2.16
(イ)有価証券利回	1.04	△0.05	1.09
(2)資金調達原価	1.32	△0.13	1.45
(ア)預金等利回	0.18	△0.12	0.30
(イ)外部負債利回	0.65	△0.29	0.94
(3)総資金利鞘 (1)－(2)	0.41	0.03	0.38

【福岡銀行単体】

(単位:%)

	21年度中間期	20年度中間期比	20年度中間期
(1)資金運用利回	1.68	△0.05	1.73
(ア)貸出金利回	1.89	△0.13	2.02
(イ)有価証券利回	1.05	△0.05	1.10
(2)資金調達原価	1.22	△0.11	1.33
(ア)預金等利回	0.16	△0.12	0.28
(イ)外部負債利回	0.61	△0.23	0.84
(3)総資金利鞘 (1)－(2)	0.46	0.06	0.40

【熊本ファミリー銀行単体】

(単位:%)

	21年度中間期	20年度中間期比	20年度中間期
(1)資金運用利回	2.24	△0.19	2.43
(ア)貸出金利回	2.54	△0.12	2.66
(イ)有価証券利回	1.13	△0.44	1.57
(2)資金調達原価	1.83	0.02	1.81
(ア)預金等利回	0.24	△0.09	0.33
(イ)外部負債利回	0.14	△2.15	2.29
(3)総資金利鞘 (1)－(2)	0.41	△0.21	0.62

【親和銀行単体】

(単位:%)

	21年度中間期	20年度中間期比	20年度中間期
(1)資金運用利回	1.67	△0.18	1.85
(ア)貸出金利回	2.16	△0.26	2.42
(イ)有価証券利回	0.98	0.10	0.88
(2)資金調達原価	1.46	△0.26	1.72
(ア)預金等利回	0.20	△0.13	0.33
(イ)外部負債利回	2.20	0.00	2.20
(3)総資金利鞘 (1)－(2)	0.21	0.08	0.13

5.自己資本比率及び繰延税金資産

【F F G連結】

ア. 自己資本比率

(注) 自己資本比率の算出にあたっては、信用リスクは標準的手法、オペレーショナル・リスクは粗利益配分手法を適用しております。

	21年9月末	21年3月末比		21年3月末	20年9月末
		21年3月末比	20年9月末比		
①自己資本比率(%)⑤／⑥	10.07	0.81	1.15	9.26	8.92
②Tier I (百万円)	392,408	25,725	33,977	366,683	358,431
Tier I 比率(%)	6.15	0.59	0.76	5.56	5.39
③Tier II (百万円)	260,815	5,581	14,427	255,234	246,388
Tier II 比率(%)	4.09	0.22	0.39	3.87	3.70
(ア)うち一般貸倒引当金の自己資本への算入額	39,853	△ 1,336	△ 1,704	41,189	41,557
(イ)うち自己資本に計上された土地再評価差額金	35,421	△ 123	△ 269	35,544	35,690
(ウ)うち劣後ローン(債券)の自己資本への算入額	185,540	7,040	16,400	178,500	169,140
④控除項目(百万円)	10,780	△ 425	△ 767	11,205	11,547
うち他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額	50	—	—	50	50
うち金融業務を営む関連法人等への出資	2,426	29	△ 114	2,397	2,540
うち証券化エクスポージャー(自己資本控除分)	8,303	△ 454	△ 654	8,757	8,957
⑤自己資本②+③-④(百万円)	642,444	31,732	49,172	610,712	593,272
⑥リスクアセット(百万円)	6,376,590	△ 213,751	△ 272,645	6,590,341	6,649,235
自己資本に含まれる繰延税金資産	125,180	8,196	51,448	116,984	73,732

(注) 自己資本に含まれる繰延税金資産は以下イ. における繰延税金資産の純額⑤+その他有価証券評価差額に係る繰延税金負債(α)-繰延ヘッジ損益(β)

イ. 繰延税金資産

(単位:百万円)

	21年9月末	21年3月末比		21年3月末	20年9月末
		21年3月末比	20年9月末比		
貸倒引当金	103,701	△ 8,754	△ 4,771	112,455	108,472
税務上の繰越欠損金	103,281	3,858	12,237	99,423	91,044
退職給付引当金	9,785	△ 383	△ 1,648	10,168	11,433
有価証券償却	13,665	139	2,348	13,526	11,317
減価償却	3,084	△ 61	△ 104	3,145	3,188
繰延ヘッジ損益(β)	3,411	△ 818	2,523	4,229	888
その他	3,181	△ 1,932	△ 5,782	5,113	8,963
①繰延税金資産小計	240,111	△ 7,951	4,804	248,062	235,307
②評価性引当額	99,640	△ 15,439	△ 48,627	115,079	148,267
③繰延税金資産合計①-②	140,471	7,489	53,431	132,982	87,040
④繰延税金負債	30,506	14,474	12,811	16,032	17,695
⑤繰延税金資産の純額 ③-④	109,965	△ 6,985	40,621	116,950	69,344

【福岡銀行連結】

(注) 自己資本比率の算出にあたっては、信用リスクは基礎的内部格付手法、オペレーショナル・リスクは粗利益配分手法を適用しております。

	21年9月末			21年3月末	20年9月末
		21年3月末比	20年9月末比		
①自己資本比率(%) ⑤／⑥	11.87	0.73	2.18	11.14	9.69
②Tier I (百万円)	419,434	16,750	25,592	402,684	393,842
Tier I 比率(%)	9.73	0.51	1.05	9.22	8.68
うち期待損失額が適格引当金を上回る額の50%相当額(△)	—	—	△16,241	—	16,241
③Tier II (百万円)	207,664	9,766	31,884	197,898	175,780
Tier II 比率(%)	4.82	0.29	0.95	4.53	3.87
(ア)うち一般貸倒引当金の自己資本への算入額	109	12	20	97	89
(イ)うち自己資本に計上された土地再評価差額金	35,421	△123	△269	35,544	35,690
(ウ)うち劣後ローン(債券)の自己資本への算入額	160,000	10,000	20,000	150,000	140,000
(エ)内部格付手法採用行において、適格引当金が期待損失額を上回る額	12,132	△124	12,132	12,256	—
④控除項目(百万円)	115,680	1,686	△14,481	113,994	130,161
うち他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額	107,000	2,000	2,000	105,000	105,000
うち金融業務を営む関連法人等への出資	2,421	29	△114	2,392	2,535
うち期待損失額が適格引当金を上回る額の50%相当額	—	—	△16,241	—	16,241
うち株式等エクスポージャーの期待損失額(PD/LGD方式適用分)	131	16	105	115	26
うち証券化エクスポージャー(自己資本控除分)	292	△397	△8	689	300
⑤自己資本②＋③－④(百万円)	511,418	24,830	71,957	486,588	439,461
⑥リスクアセット(百万円)	4,306,349	△60,097	△227,923	4,366,446	4,534,272
自己資本に含まれる繰延税金資産	96,387	8,312	59,549	88,075	36,838

【福岡銀行単体】

(注) 自己資本比率の算出にあたっては、信用リスクは基礎的内部格付手法、オペレーショナル・リスクは粗利益配分手法を適用しております。

	21年9月末			21年3月末	20年9月末
		21年3月末比	20年9月末比		
①自己資本比率(%) ⑤／⑥	11.70	0.69	2.14	11.01	9.56
②Tier I (百万円)	413,165	16,377	28,145	396,788	385,020
Tier I 比率(%)	9.55	0.49	0.99	9.06	8.56
うち期待損失額が適格引当金を上回る額の50%相当額(△)	—	—	△19,118	—	19,118
③Tier II (百万円)	207,680	9,724	31,990	197,956	175,690
Tier II 比率(%)	4.80	0.28	0.90	4.52	3.90
(ア)うち一般貸倒引当金の自己資本への算入額	—	—	—	—	—
(イ)うち自己資本に計上された土地再評価差額金	35,421	△123	△269	35,544	35,690
(ウ)うち劣後ローン(債券)の自己資本への算入額	160,000	10,000	20,000	150,000	140,000
(エ)内部格付手法採用行において、適格引当金が期待損失額を上回る額	12,258	△153	12,258	12,411	—
④控除項目(百万円)	114,413	1,622	△16,133	112,791	130,546
うち他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額	107,000	2,000	2,000	105,000	105,000
うち期待損失額が適格引当金を上回る額の50%相当額	—	—	△19,118	—	19,118
うち株式等エクスポージャーの期待損失額(PD/LGD方式適用分)	1,287	△18	1,218	1,305	69
うち証券化エクスポージャー(自己資本控除分)	292	△397	△8	689	300
⑤自己資本②＋③－④(百万円)	506,431	24,478	76,267	481,953	430,164
⑥リスクアセット(百万円)	4,325,718	△49,475	△169,443	4,375,193	4,495,161
自己資本に含まれる繰延税金資産	93,013	8,420	59,706	84,593	33,307

【熊本ファミリー銀行連結】

(注) 自己資本比率の算出にあたっては、信用リスクは標準的手法、オペレーショナル・リスクは粗利益配分手法を適用しております。

	21年9月末			21年3月末	20年9月末
		21年3月末比	20年9月末比		
①自己資本比率(%) ⑤／⑥	9.41	0.26	2.87	9.15	6.54
②Tier I (百万円)	53,819	748	23,165	53,071	30,654
Tier I 比率(%)	7.27	0.23	3.43	7.04	3.84
③Tier II (百万円)	15,872	△106	△5,754	15,978	21,626
Tier II 比率(%)	2.14	0.02	△0.57	2.12	2.71
(ア)うち一般貸倒引当金の自己資本への算入額	4,620	△90	△364	4,710	4,984
(イ)うち自己資本に計上された土地再評価差額金	1,251	△17	△63	1,268	1,314
(ウ)うち劣後ローン(債券)の自己資本への算入額	10,000	—	△5,327	10,000	15,327
④控除項目(百万円)	75	△3	△23	78	98
うち他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額	50	—	—	50	50
うち証券化エクスポージャー(自己資本控除分)	25	△3	△23	28	48
⑤自己資本②+③-④(百万円)	69,616	645	17,434	68,971	52,182
⑥リスクアセット(百万円)	739,355	△14,281	△58,116	753,636	797,471
自己資本に含まれる繰延税金資産	18,534	△18	△3,436	18,552	21,970

【熊本ファミリー銀行単体】

(注) 自己資本比率の算出にあたっては、信用リスクは標準的手法、オペレーショナル・リスクは粗利益配分手法を適用しております。

	21年9月末			21年3月末	20年9月末
		21年3月末比	20年9月末比		
①自己資本比率(%) ⑤／⑥	9.36	0.27	2.88	9.09	6.48
②Tier I (百万円)	53,423	784	23,101	52,639	30,322
Tier I 比率(%)	7.22	0.24	3.42	6.98	3.80
③Tier II (百万円)	15,872	△105	△5,589	15,977	21,461
Tier II 比率(%)	2.14	0.02	△0.55	2.12	2.69
(ア)うち一般貸倒引当金の自己資本への算入額	4,620	△89	△364	4,709	4,984
(イ)うち自己資本に計上された土地再評価差額金	1,251	△17	△63	1,268	1,314
(ウ)うち劣後ローン(債券)の自己資本への算入額	10,000	—	△5,161	10,000	15,161
④控除項目(百万円)	75	△3	△23	78	98
うち他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額	50	—	—	50	50
うち証券化エクスポージャー(自己資本控除分)	25	△3	△23	28	48
⑤自己資本②+③-④(百万円)	69,219	680	17,534	68,539	51,685
⑥リスクアセット(百万円)	739,216	△14,342	△58,357	753,558	797,573
自己資本に含まれる繰延税金資産	18,529	0	△3,414	18,529	21,943

【親和銀行連結】

(注) 自己資本比率の算出にあたっては、信用リスクは標準的手法、オペレーショナル・リスクは粗利益配分手法を適用しております。

	21年9月末			21年3月末	20年9月末
		21年3月末比	20年9月末比		
①自己資本比率(%) ⑤／⑥	10.34	0.22	1.40	10.12	8.94
②Tier I (百万円)	66,811	3,703	11,607	63,108	55,204
Tier I 比率(%)	6.84	0.48	1.65	6.36	5.19
③Tier II (百万円)	34,063	△3,221	△5,742	37,284	39,805
Tier II 比率(%)	3.49	△0.27	△0.25	3.76	3.74
(ア)うち一般貸倒引当金の自己資本への算入額	6,096	△100	△543	6,196	6,639
(イ)うち自己資本に計上された土地再評価差額金	11,926	△161	△1,599	12,087	13,525
(ウ)うち劣後ローン(債券)の自己資本への算入額	16,040	△2,960	△3,600	19,000	19,640
④控除項目(百万円)	—	△1	—	1	—
うち他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額	—	—	—	—	—
うち証券化エクスポージャー(自己資本控除分)	—	△1	—	1	—
⑤自己資本②+③-④(百万円)	100,874	484	5,864	100,390	95,010
⑥リスクアセット(百万円)	975,407	△16,111	△86,945	991,518	1,062,352
自己資本に含まれる繰延税金資産	17,687	△43	△4,685	17,730	22,372

【親和銀行単体】

(注) 自己資本比率の算出にあたっては、信用リスクは標準的手法、オペレーショナル・リスクは粗利益配分手法を適用しております。

	21年9月末			21年3月末	20年9月末
		21年3月末比	20年9月末比		
①自己資本比率(%) ⑤／⑥	10.26	0.23	1.96	10.03	8.30
②Tier I (百万円)	65,543	3,832	16,685	61,711	48,858
Tier I 比率(%)	6.75	0.50	2.18	6.25	4.57
③Tier II (百万円)	34,030	△3,220	△5,806	37,250	39,836
Tier II 比率(%)	3.50	△0.27	△0.23	3.77	3.73
(ア)うち一般貸倒引当金の自己資本への算入額	6,063	△100	△608	6,163	6,671
(イ)うち自己資本に計上された土地再評価差額金	11,926	△161	△1,599	12,087	13,525
(ウ)うち劣後ローン(債券)の自己資本への算入額	16,040	△2,960	△3,600	19,000	19,640
④控除項目(百万円)	—	△1	—	1	—
うち他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額	—	—	—	—	—
うち証券化エクスポージャー(自己資本控除分)	—	△1	—	1	—
⑤自己資本②+③-④(百万円)	99,574	615	10,879	98,959	88,695
⑥リスクアセット(百万円)	970,101	△15,994	△97,303	986,095	1,067,404
自己資本に含まれる繰延税金資産	17,715	△46	△4,707	17,761	22,422

6. ROE

【FFG連結】

(単位: %)

	21年度中間期	20年度中間期比	20年度中間期
実質業務純益ベース (一般貸倒繰入前)	13.89	3.00	10.89
業務純益ベース	11.59	△4.67	16.26
中間純利益ベース	8.97	4.83	4.14

(注) 算式 $\frac{(\text{実質})\text{業務純益または中間純利益}}{(\text{期首純資産} + \text{中間期末純資産}) \div 2} \times 365 \div 183$

【3行合算】

(単位: %)

	21年度中間期	20年度中間期比	20年度中間期
実質業務純益ベース (一般貸倒繰入前)	12.26	0.06	12.20
業務純益ベース	10.53	△0.59	11.12
中間純利益ベース	9.33	2.36	6.97

(注) 算式 $\frac{(\text{実質})\text{業務純益または中間純利益}}{(\text{期首純資産} + \text{中間期末純資産}) \div 2} \times 365 \div 183$

【福岡銀行単体】

(単位: %)

	21年度中間期	20年度中間期比	20年度中間期
実質業務純益ベース (一般貸倒繰入前)	12.55	0.71	11.84
業務純益ベース	10.05	△0.20	10.25
中間純利益ベース	10.32	5.81	4.51

(注) 算式 $\frac{(\text{実質})\text{業務純益または中間純利益}}{(\text{期首純資産} + \text{中間期末純資産}) \div 2} \times 365 \div 183$

【熊本ファミリー銀行単体】

(単位: %)

	21年度中間期	20年度中間期比	20年度中間期
実質業務純益ベース (一般貸倒繰入前)	11.51	△127.12	138.63
業務純益ベース	11.36	△150.49	161.85
中間純利益ベース	3.19	△75.49	78.68

(注) 算式 $\frac{(\text{実質})\text{業務純益または中間純利益}}{(\text{期首純資産} + \text{中間期末純資産}) \div 2} \times 365 \div 183$

【親和銀行単体】

(単位: %)

	21年度中間期	20年度中間期比	20年度中間期
実質業務純益ベース (一般貸倒繰入前)	11.07	6.88	4.19
業務純益ベース	12.77	8.58	4.19
中間純利益ベース	7.44	△8.37	15.81

(注) 算式 $\frac{(\text{実質})\text{業務純益または中間純利益}}{(\text{期首純資産} + \text{中間期末純資産}) \div 2} \times 365 \div 183$

7. 役職員数

【FFG単体】

(単位:人)

	21年9月末	21年3月末比	21年3月末	20年9月末比	20年9月末
役員数	16	1	15	0	15
執行役員数	6	2	4	0	4
職員数	104	△30	134	△21	155
合計	126	△27	153	△21	174

(注1) 上記役員は、子銀行の役員を兼務しております。

(注2) 職員数は、専担者を記載しております。(子銀行との兼務者は除いております。)

【3行合算】

(単位:人)

	21年9月末	21年3月末比	21年3月末	20年9月末比	20年9月末
役員数	33	1	32	0	32
執行役員数	25	△3	28	0	28
職員数	6,482	37	6,445	△205	6,650
合計	6,540	35	6,505	△205	6,710

【福岡銀行単体】

(単位:人)

	21年9月末	21年3月末比	21年3月末	20年9月末比	20年9月末
役員数	15	2	13	0	13
執行役員数	10	△2	12	0	12
職員数	3,898	77	3,821	△22	3,843
合計	3,923	77	3,846	△22	3,868

(注) 職員数は、行外への出向者を除き、行外から受け入れた出向者を含んでおります。また嘱託者及び海外現地採用者は除いております。
以下熊本ファミリー銀行及び親和銀行についても、同様であります。

【熊本ファミリー銀行単体】

(単位:人)

	21年9月末	21年3月末比	21年3月末	20年9月末比	20年9月末
役員数	9	△1	10	0	10
執行役員数	6	△1	7	0	7
職員数	1,042	15	1,027	△67	1,094
合計	1,057	13	1,044	△67	1,111

【親和銀行単体】

(単位:人)

	21年9月末	21年3月末比	21年3月末	20年9月末比	20年9月末
役員数	9	0	9	0	9
執行役員数	9	0	9	0	9
職員数	1,542	△55	1,597	△116	1,713
合計	1,560	△55	1,615	△116	1,731

8. 拠点数

【3行合算】

(単位: 店)

	21年9月末	21年3月末比	21年3月末	20年9月末比	20年9月末
国内本支店(含む出張所)	334	△ 6	340	△ 11	351
福岡県	158	△ 1	159	△ 1	160
熊本県	64	△ 5	69	0	69
長崎県	88	0	88	△ 10	98
その他九州	18	0	18	0	18
九州外	6	0	6	0	6
海外駐在員事務所	3	0	3	0	3
合 計	337	△ 6	343	△ 11	354

【福岡銀行単体】

(単位: 店)

	21年9月末	21年3月末比	21年3月末	20年9月末比	20年9月末
国内本支店(含む出張所)	166	△ 1	167	△ 1	168
福岡県	149	△ 1	150	△ 1	151
熊本県	1	0	1	0	1
長崎県	2	0	2	0	2
その他九州	9	0	9	0	9
九州外	5	0	5	0	5
海外駐在員事務所	3	0	3	0	3
合 計	169	△ 1	170	△ 1	171

【熊本ファミリー銀行単体】

(単位: 店)

	21年9月末	21年3月末比	21年3月末	20年9月末比	20年9月末
国内本支店(含む出張所)	70	△ 5	75	0	75
福岡県	4	0	4	0	4
熊本県	63	△ 5	68	0	68
長崎県	—	—	—	—	—
その他九州	3	0	3	0	3
九州外	—	—	—	—	—
海外駐在員事務所	—	—	—	—	—
合 計	70	△ 5	75	0	75

【親和銀行単体】

(単位: 店)

	21年9月末	21年3月末比	21年3月末	20年9月末比	20年9月末
国内本支店(含む出張所)	98	0	98	△ 10	108
福岡県	5	0	5	0	5
熊本県	—	—	—	—	—
長崎県	86	0	86	△ 10	96
その他九州	6	0	6	0	6
九州外	1	0	1	0	1
海外駐在員事務所	—	—	—	—	—
合 計	98	0	98	△ 10	108

Ⅲ 貸出金等の状況

1. リスク管理債権（銀行法ベース）の状況

※部分直接償却について

▶部分直接償却とは、
「自己査定により回収不能又は無価値資産と判定した担保・保証付債権等について、債権額から担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額を控除した残額(IV分類金額)を取立不能見込額として債権から直接減額すること」です。

▶福岡銀行は、平成20年度下期から部分直接償却を行っております。
(熊本ファミリー銀行及び親和銀行は従前から部分直接償却を行っております。)
▶福岡銀行が平成20年9月末においても部分直接償却を行った場合の状況につきましては、次頁【参考】をご参照下さい。

	21年9月末	21年3月末	20年9月末
福岡銀行	部分直接償却後	部分直接償却後	部分直接償却前
熊本ファミリー銀行			部分直接償却後
親和銀行			

▶平成21年2月に実施した会社分割時に、貸出金2,046億円(部分直接償却後:うち熊本ファミリー銀行501億円、親和銀行1,545億円)、リスク管理債権1,649億円(部分直接償却後:うち熊本ファミリー銀行349億円、親和銀行1,300億円)が福岡銀行に承継されております。

※未収利息計上基準:破綻先・実質破綻先・破綻懸念先を一律不計上

【FFG連結】 (21/9末、21/3末:部分直接償却後
20/9末 : 福岡銀行<部分直接償却前>、熊本ファミリー銀行・親和銀行<部分直接償却後>) (単位:百万円)

		21年9月末	21年3月末比	20年9月末比	21年3月末	20年9月末
リスク管理債権	破綻先債権	19,943	△ 1,759	△ 15,101	21,702	35,044
	延滞債権	186,205	△ 31,777	△ 43,277	217,982	229,482
	3カ月以上延滞債権	1,072	743	△ 71	329	1,143
	貸出条件緩和債権	79,399	13,137	△ 50,522	66,262	129,921
	合 計	286,620	△ 19,656	△ 108,971	306,276	395,591
貸出金残高(末残)		8,113,567	△ 13,679	161,017	8,127,246	7,952,550

【福岡銀行単体+分割子会社】 (21/9末、21/3末:部分直接償却後、20/9末:部分直接償却前) (単位:百万円)

		21年9月末	21年3月末比	20年9月末比	21年3月末	20年9月末
リスク管理債権	破綻先債権	13,799	△ 4,927	△ 8,491	18,726	22,290
	延滞債権	152,036	△ 27,827	66,108	179,863	85,928
	3カ月以上延滞債権	971	659	429	312	542
	貸出条件緩和債権	67,849	11,915	7,686	55,934	60,163
	合 計	234,656	△ 20,181	65,731	254,837	168,925
貸出金残高(末残)		6,199,172	△ 14,685	381,687	6,213,857	5,817,485

【熊本ファミリー銀行単体】 (部分直接償却後) (単位:百万円)

		21年9月末	21年3月末比	20年9月末比	21年3月末	20年9月末
リスク管理債権	破綻先債権	424	△ 444	△ 1,908	868	2,332
	延滞債権	11,021	2,315	△ 15,475	8,706	26,496
	3カ月以上延滞債権	-	-	△ 7	-	7
	貸出条件緩和債権	2,113	563	△ 18,807	1,550	20,920
	合 計	13,558	2,432	△ 36,200	11,126	49,758
貸出金残高(末残)		850,901	△ 12,854	△ 70,321	863,755	921,222

【親和銀行単体】 (部分直接償却後) (注) 20/9末は分割子会社を含む (単位:百万円)

		21年9月末	21年3月末比	20年9月末比	21年3月末	20年9月末
リスク管理債権	破綻先債権	5,707	3,621	△ 4,609	2,086	10,316
	延滞債権	22,887	△ 6,230	△ 93,578	29,117	116,465
	3カ月以上延滞債権	100	84	△ 493	16	593
	貸出条件緩和債権	10,220	530	△ 39,605	9,690	49,825
	合 計	38,917	△ 1,993	△ 138,284	40,910	177,201
貸出金残高(末残)		1,178,241	11,192	△ 125,702	1,167,049	1,303,943

【参考】

【部分直接償却後】

※未収利息計上基準：破綻先・実質破綻先・破綻懸念先を一律不計上

【FFG連結】

(単位:百万円)

		21年9月末	21年3月末比	20年9月末比	21年3月末	20年9月末
リスク 管理 債権	破綻先債権	19,943	△ 1,759	1,380	21,702	18,563
	延滞債権	186,205	△ 31,777	△ 35,196	217,982	221,401
	3カ月以上延滞債権	1,072	743	△ 71	329	1,143
	貸出条件緩和債権	79,399	13,137	△ 50,522	66,262	129,921
	合 計	286,620	△ 19,656	△ 84,409	306,276	371,029
部分直接償却額		137,795	△ 2,222	44,730	140,017	93,065
貸出金残高(末残)		8,113,567	△ 13,679	185,579	8,127,246	7,927,988

【福岡銀行単体+分割子会社】

(単位:百万円)

		21年9月末	21年3月末比	20年9月末比	21年3月末	20年9月末
リスク 管理 債権	破綻先債権	13,799	△ 4,927	7,921	18,726	5,878
	延滞債権	152,036	△ 27,827	73,979	179,863	78,057
	3カ月以上延滞債権	971	659	429	312	542
	貸出条件緩和債権	67,849	11,915	7,686	55,934	60,163
	合 計	234,656	△ 20,181	90,014	254,837	144,642
部分直接償却額		132,759	△ 221	108,476	132,980	24,283
貸出金残高(末残)		6,199,172	△ 14,685	405,970	6,213,857	5,793,202

【熊本ファミリー銀行単体】

(単位:百万円)

		21年9月末	21年3月末比	20年9月末比	21年3月末	20年9月末
リスク 管理 債権	破綻先債権	424	△ 444	△ 1,908	868	2,332
	延滞債権	11,021	2,315	△ 15,475	8,706	26,496
	3カ月以上延滞債権	-	-	△ 7	-	7
	貸出条件緩和債権	2,113	563	△ 18,807	1,550	20,920
	合 計	13,558	2,432	△ 36,200	11,126	49,758
部分直接償却額		1,222	324	△ 11,108	898	12,330
貸出金残高(末残)		850,901	△ 12,854	△ 70,321	863,755	921,222

【親和銀行単体】(注) 20/9末は分割子会社を含む

(単位:百万円)

		21年9月末	21年3月末比	20年9月末比	21年3月末	20年9月末
リスク 管理 債権	破綻先債権	5,707	3,621	△ 4,609	2,086	10,316
	延滞債権	22,887	△ 6,230	△ 93,578	29,117	116,465
	3カ月以上延滞債権	100	84	△ 493	16	593
	貸出条件緩和債権	10,220	530	△ 39,605	9,690	49,825
	合 計	38,917	△ 1,993	△ 138,284	40,910	177,201
部分直接償却額		3,720	△ 2,317	△ 52,452	6,037	56,172
貸出金残高(末残)		1,178,241	11,192	△ 125,702	1,167,049	1,303,943

2. 貸倒引当金等の状況

<償却・引当基準>

自己査定における区分			引 当 基 準			
正	常	先	対象債権残高に対し、今後１年間の予想損失率（※１）を使用し一般引当を実施。			
要	注	意	先	対象債権残高に対し、今後１年間の予想損失率（※１）を使用し一般引当を実施。		
			DCF先（※２）	対象先の将来キャッシュフローの割引現在価値を見積もり、当該額を対象債権残高より控除した残額に対し一般引当を実施。		
要	管	理	先	一般先	対象債権残高に対し、今後３年間の予想損失率（※１）を使用し一般引当を実施。	
破	綻	懸	念	先	DCF先（※２）	対象先の将来キャッシュフローの割引現在価値を見積もり、当該額を対象債権残高より控除した残額に対し個別引当を実施。
				先	一般先	担保・保証で保全されていない部分に対し、今後３年間の予想損失率（※１）を使用し個別引当を実施。
実	質	破	綻	先	先	担保・保証で保全されていない部分に対し、１００％の個別引当を実施。

(※1) 予想損失率の算定は、福岡銀行はデフォルト率、熊本ファミリー銀行と親和銀行は貸倒実績率を使用しています。

(※2) DCF法対象先の選定基準は以下のとおりであります。

- ① 要管理先・破綻懸念先のうち債権額が一定額以上の先(その他要注意先の一部を含む)
(福岡銀行と親和銀行は債権額10億円以上、熊本ファミリー銀行は債権額5億円以上)
- ② 上記①のグループ企業のうち、グループ企業自身も要管理先・破綻懸念先等で、かつ債権額5億円以上の先
- ③ 上記①、②に基づきDCF法対象とした先が、その他要注意先に上位遷移した場合も原則、DCF法の対象とする。

【FFG連結】(21/9末・21/3末：部分直接償却後、20/9末：福岡銀行<部分直接償却前>、熊本ファミリー銀行・親和銀行<部分直接償却後>) (単位:百万円)

	21年9月末	21年3月末比	20年9月末比	21年3月末	20年9月末
貸倒引当金	159,445	△ 11,064	△ 62,621	170,509	222,066
一般貸倒引当金	84,674	6,204	△ 4,468	78,470	89,142
個別貸倒引当金	74,771	△ 17,268	△ 58,152	92,039	132,923

【福岡銀行単体+分割子会社】(21/9末・21/3末：部分直接償却後、20/9末：部分直接償却前) (単位:百万円)

	21年9月末	21年3月末比	20年9月末比	21年3月末	20年9月末
貸倒引当金	108,030	△ 12,375	29,259	120,405	78,771
一般貸倒引当金	49,175	6,272	18,703	42,903	30,472
個別貸倒引当金	58,854	△ 18,648	10,556	77,502	48,298

【熊本ファミリー銀行単体】(部分直接償却後) (単位:百万円)

	21年9月末	21年3月末比	20年9月末比	21年3月末	20年9月末
貸倒引当金	9,401	520	△ 13,003	8,881	22,404
一般貸倒引当金	6,645	40	△ 6,147	6,605	12,792
個別貸倒引当金	2,756	480	△ 6,855	2,276	9,611

【親和銀行単体】(部分直接償却後) (注) 20/9末は分割子会社を含む

	21年9月末	21年3月末比	20年9月末比	21年3月末	20年9月末
貸倒引当金	30,467	△ 214	△ 76,820	30,681	107,287
一般貸倒引当金	19,925	△ 751	△ 19,050	20,676	38,975
個別貸倒引当金	10,542	537	△ 57,769	10,005	68,311

3. リスク管理債権に対する保全状況

【F F G連結】(21/9末・21/3末：部分直接償却後
20/9末：福岡銀行＜部分直接償却前＞、熊本ファミリー銀行・親和銀行＜部分直接償却後＞)
(単位：百万円)

	21年9月末	21年3月末比	20年9月末比	21年3月末	20年9月末
リスク管理債権額 (A)	286,620	△ 19,656	△ 108,971	306,276	395,591
保全等カバー	222,714	△ 22,436	△ 89,303	245,150	312,017
貸倒引当金 (B)	91,054	△ 14,326	△ 71,427	105,380	162,481
担保・保証等 (C)	131,660	△ 8,110	△ 17,876	139,770	149,536
保全率 (B+C)/A	77.7%	△ 2.3%	△ 1.2%	80.0%	78.9%
貸倒引当金 (B/A)	31.8%	△ 2.6%	△ 9.3%	34.4%	41.1%
担保・保証等 (C/A)	45.9%	0.3%	8.1%	45.6%	37.8%

【福岡銀行単体+分割子会社】(21/9末・21/3末：部分直接償却後、20/9末：部分直接償却前)
(単位：百万円)

	21年9月末	21年3月末比	20年9月末比	21年3月末	20年9月末
リスク管理債権額 (A)	234,656	△ 20,181	65,731	254,837	168,925
保全等カバー	178,736	△ 21,954	54,507	200,690	124,229
貸倒引当金 (B)	74,339	△ 15,553	12,176	89,892	62,163
担保・保証等 (C)	104,396	△ 6,402	42,330	110,798	62,066
保全率 (B+C)/A	76.2%	△ 2.6%	2.7%	78.8%	73.5%
貸倒引当金 (B/A)	31.7%	△ 3.6%	△ 5.1%	35.3%	36.8%
担保・保証等 (C/A)	44.5%	1.0%	7.8%	43.5%	36.7%

【熊本ファミリー銀行単体】(部分直接償却後)
(単位：百万円)

	21年9月末	21年3月末比	20年9月末比	21年3月末	20年9月末
リスク管理債権額 (A)	13,558	2,432	△ 36,200	11,126	49,758
保全等カバー	11,353	1,898	△ 25,189	9,455	36,542
貸倒引当金 (B)	2,903	683	△ 12,111	2,220	15,014
担保・保証等 (C)	8,450	1,215	△ 13,078	7,235	21,528
保全率 (B+C)/A	83.7%	△ 1.3%	10.3%	85.0%	73.4%
貸倒引当金 (B/A)	21.4%	1.4%	△ 8.8%	20.0%	30.2%
担保・保証等 (C/A)	62.3%	△ 2.7%	19.0%	65.0%	43.3%

【親和銀行単体】(部分直接償却後) (注) 20/9末は分割子会社を含む
(単位：百万円)

	21年9月末	21年3月末比	20年9月末比	21年3月末	20年9月末
リスク管理債権額 (A)	38,917	△ 1,993	△ 138,284	40,910	177,201
保全等カバー	32,713	△ 2,401	△ 118,361	35,114	151,074
貸倒引当金 (B)	13,911	516	△ 71,249	13,395	85,160
担保・保証等 (C)	18,801	△ 2,917	△ 47,112	21,718	65,913
保全率 (B+C)/A	84.1%	△ 1.7%	△ 1.2%	85.8%	85.3%
貸倒引当金 (B/A)	35.7%	3.0%	△ 12.4%	32.7%	48.1%
担保・保証等 (C/A)	48.3%	△ 4.8%	11.1%	53.1%	37.2%

4. 金融再生法開示債権の状況

※部分直接償却について

▶部分直接償却とは、

「自己査定により回収不能又は無価値資産と判定した担保・保証付債権等について、債権額から担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額を控除した残額(IV分類金額)を取立不能見込額として債権から直接減額すること」です。

▶福岡銀行は、平成20年度下期から部分直接償却を行っております。(熊本ファミリー銀行及び親和銀行は従前から部分直接償却を行っております。)

▶福岡銀行が平成20年9月末においても部分直接償却を行った場合の状況につきましては、次頁【参考】をご参照下さい。

	21年9月末	21年3月末	20年9月末
福岡銀行	部分直接償却後	部分直接償却後	部分直接償却前
熊本ファミリー銀行			部分直接償却後
親和銀行			

▶平成21年2月に実施した会社分割時に、貸出金2,046億円(部分直接償却後:うち熊本ファミリー銀行501億円、親和銀行1,545億円)、金融再生法開示債権1,656億円(部直後:うち熊本ファミリー銀行351億円、親和銀行1,305億円)が福岡銀行に承継されております。

【FFG連結】 (21/9末・21/3末:部分直接償却後
20/9末 : 福岡銀行<部分直接償却前>、熊本ファミリー銀行・親和銀行<部分直接償却後>) (単位:百万円)

	21年9月末	21年3月末比	20年9月末比	21年3月末	20年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	63,747	△ 11,164	△ 48,055	74,911	111,802
危険債権	148,486	△ 22,851	△ 14,520	171,337	163,006
要管理債権	80,471	13,880	△ 50,324	66,591	130,795
合 計(金融再生法開示債権)	292,706	△ 20,133	△ 112,899	312,839	405,605
正常債権	7,949,061	△ 2,341	252,754	7,951,402	7,696,307
総与信残高	8,241,767	△ 22,475	139,855	8,264,242	8,101,912

【福岡銀行単体+分割子会社】 (21/9末・21/3末:部分直接償却後、20/9末:部分直接償却前) (単位:百万円)

	21年9月末	21年3月末比	20年9月末比	21年3月末	20年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	44,252	△ 13,494	△ 7,624	57,746	51,876
危険債権	123,227	△ 19,771	65,916	142,998	57,311
要管理債権	68,820	12,573	8,114	56,247	60,706
合 計(金融再生法開示債権)	236,301	△ 20,691	66,407	256,992	169,894
正常債権	6,054,123	1,156	305,389	6,052,967	5,748,734
要管理債権以外の要注意先債権	847,363	△ 13,127	136,862	860,490	710,501
正常先債権	5,206,759	14,282	168,527	5,192,477	5,038,232
総与信残高	6,290,424	△ 19,536	371,796	6,309,960	5,918,628

【熊本ファミリー銀行単体】(部分直接償却後) (単位:百万円)

	21年9月末	21年3月末比	20年9月末比	21年3月末	20年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,603	△ 540	△ 6,975	3,143	9,578
危険債権	9,215	2,189	△ 10,813	7,026	20,028
要管理債権	2,113	563	△ 18,815	1,550	20,928
合 計(金融再生法開示債権)	13,932	2,212	△ 36,603	11,720	50,535
正常債権	852,646	△ 16,026	△ 34,530	868,672	887,176
要管理債権以外の要注意先債権	160,126	6,312	8,191	153,814	151,935
正常先債権	692,520	△ 22,338	△ 42,720	714,858	735,240
総与信残高	866,579	△ 13,813	△ 71,132	880,392	937,711

【親和銀行単体】(部分直接償却後) (注) 20/9末は分割子会社を含む (単位:百万円)

	21年9月末	21年3月末比	20年9月末比	21年3月末	20年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	12,737	2,621	△ 29,253	10,116	41,990
危険債権	16,022	△ 5,271	△ 69,622	21,293	85,644
要管理債権	10,321	615	△ 40,098	9,706	50,419
合 計(金融再生法開示債権)	39,081	△ 2,035	△ 138,973	41,116	178,054
正常債権	1,156,694	12,986	10,230	1,143,708	1,146,464
要管理債権以外の要注意先債権	152,272	△ 8,427	△ 33,109	160,699	185,381
正常先債権	1,004,422	21,413	43,340	983,009	961,082
総与信残高	1,195,776	10,951	△ 128,742	1,184,825	1,324,518

【参考】
【部分直接償却後】

【FFG連結】

(単位:百万円)

	21年9月末	21年3月末比	20年9月末比	21年3月末	20年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	63,747	△ 11,164	△ 19,566	74,911	83,313
危険債権	148,486	△ 22,851	△ 14,520	171,337	163,006
要管理債権	80,471	13,880	△ 50,324	66,591	130,795
合 計(金融再生法開示債権)	292,706	△ 20,133	△ 84,409	312,839	377,115
正常債権	7,949,061	△ 2,341	252,754	7,951,402	7,696,307
総与信残高	8,241,767	△ 22,475	168,344	8,264,242	8,073,423
部分直接償却額	143,939	△ 2,075	45,495	146,014	98,444

【福岡銀行単体+分割子会社】

(単位:百万円)

	21年9月末	21年3月末比	20年9月末比	21年3月末	20年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	44,252	△ 13,494	17,027	57,746	27,225
危険債権	123,227	△ 19,771	65,916	142,998	57,311
要管理債権	68,820	12,573	8,114	56,247	60,706
合 計(金融再生法開示債権)	236,301	△ 20,691	91,057	256,992	145,244
正常債権	6,054,123	1,156	305,389	6,052,967	5,748,734
要管理債権以外の要注意先債権	847,363	△ 13,127	136,862	860,490	710,501
正常先債権	5,206,759	14,282	168,527	5,192,477	5,038,232
総与信残高	6,290,424	△ 19,536	396,446	6,309,960	5,893,978
部分直接償却額	134,619	106	109,969	134,513	24,650

【熊本ファミリー銀行単体】

(単位:百万円)

	21年9月末	21年3月末比	20年9月末比	21年3月末	20年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,603	△ 540	△ 6,975	3,143	9,578
危険債権	9,215	2,189	△ 10,813	7,026	20,028
要管理債権	2,113	563	△ 18,815	1,550	20,928
合 計(金融再生法開示債権)	13,932	2,212	△ 36,603	11,720	50,535
正常債権	852,646	△ 16,026	△ 34,530	868,672	887,176
要管理債権以外の要注意先債権	160,126	6,312	8,191	153,814	151,935
正常先債権	692,520	△ 22,338	△ 42,720	714,858	735,240
総与信残高	866,579	△ 13,813	△ 71,132	880,392	937,711
部分直接償却額	2,324	359	△ 11,377	1,965	13,701

【親和銀行単体】(注) 20/9末は分割子会社を含む

(単位:百万円)

	21年9月末	21年3月末比	20年9月末比	21年3月末	20年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	12,737	2,621	△ 29,253	10,116	41,990
危険債権	16,022	△ 5,271	△ 69,622	21,293	85,644
要管理債権	10,321	615	△ 40,098	9,706	50,419
合 計(金融再生法開示債権)	39,081	△ 2,035	△ 138,973	41,116	178,054
正常債権	1,156,694	12,986	10,230	1,143,708	1,146,464
要管理債権以外の要注意先債権	152,272	△ 8,427	△ 33,109	160,699	185,381
正常先債権	1,004,422	21,413	43,340	983,009	961,082
総与信残高	1,195,776	10,951	△ 128,742	1,184,825	1,324,518
部分直接償却額	3,720	△ 2,317	△ 52,533	6,037	56,253

5. 金融再生法開示債権の保全状況

(部分直接償却後)

(1) 総括

【FFG連結】

(単位:億円)

	与信額	保全率	保全・引当状況	引当率(※)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	637	100.0%	保全アンカバー 243 (個別貸倒引当金) (243) 担保・保証による保全 395	100.0%
危険債権	1,485	84.9%	保全アンカバー 712 (個別貸倒引当金) (488) 担保・保証による保全 773	68.6%
要管理債権	805	48.2%	保全アンカバー 622 (一般貸倒引当金) (205) 担保・保証による保全 183	33.0%
開示債権計	2,927	78.1%	保全アンカバー部分に対する引当率	59.3%
正常債権	79,491			
合 計	82,418			

※引当率とは、保全アンカバー部分に対する貸倒引当金の計上割合。

【福岡銀行単体+分割子会社】

(単位:億円)

	与信額	保全率	保全・引当状況	引当率(※)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	443	100.0%	保全アンカバー 148 (個別貸倒引当金) (148) 担保・保証による保全 294	100.0%
危険債権	1,232	84.1%	保全アンカバー 626 (個別貸倒引当金) (431) 担保・保証による保全 606	68.8%
要管理債権	688	47.0%	保全アンカバー 534 (一般貸倒引当金) (169) 担保・保証による保全 154	31.7%
開示債権計	2,363	76.3%	保全アンカバー部分に対する引当率	57.2%
正常債権	60,541			
合 計	62,904			

※引当率とは、保全アンカバー部分に対する貸倒引当金の計上割合。

【熊本ファミリー銀行単体】

(単位:億円)

	与信額	保全率	保全・引当状況	引当率(※)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	26	100.0%	保全アンカバー 4 (個別貸倒引当金) (4) 担保・保証による保全 22	100.0%
危険債権	92	91.0%	保全アンカバー 31 (個別貸倒引当金) (23) 担保・保証による保全 61	73.5%
要管理債権	21	32.1%	保全アンカバー 19 (一般貸倒引当金) (4) 担保・保証による保全 2	23.4%
開示債権計	139	83.7%	保全アンカバー部分に対する引当率	58.5%
正常債権	8,526			
合 計	8,666			

※引当率とは、保全アンカバー部分に対する貸倒引当金の計上割合。

【親和銀行単体】

(単位:億円)

	与信額	保全率	保全・引当状況	引当率(※)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	127	100.0%	保全アンカバー 71 (個別貸倒引当金) (71) 担保・保証による保全 57	100.0%
危険債権	160	87.5%	保全アンカバー 54 (個別貸倒引当金) (34) 担保・保証による保全 106	63.0%
要管理債権	103	59.1%	保全アンカバー 77 (一般貸倒引当金) (35) 担保・保証による保全 26	45.3%
開示債権計	391	84.1%	保全アンカバー部分に対する引当率	69.2%
正常債権	11,567			
合 計	11,958			

※引当率とは、保全アンカバー部分に対する貸倒引当金の計上割合。

(2) 保全内訳

【FFG連結】

■平成21年9月末

(単位:百万円)

	債権額	保全等カバー	引当金	担保・保証等	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	63,747	63,747	24,265	39,481	100.0%
危険債権	148,486	126,108	48,785	77,322	84.9%
要管理債権	80,471	38,766	20,496	18,269	48.2%
合 計	292,706	228,622	93,547	135,074	78.1%

■平成21年3月末

(単位:百万円)

	債権額	保全等カバー	引当金	担保・保証等	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	74,911	74,911	27,498	47,412	100.0%
危険債権	171,337	145,650	62,865	82,784	85.0%
要管理債権	66,591	30,970	17,470	13,499	46.5%
合 計	312,839	251,531	107,835	143,696	80.4%

■平成21年3月末対比増減

(単位:百万円)

	債権額	保全等カバー	引当金	担保・保証等	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	△ 11,164	△ 11,164	△ 3,233	△ 7,931	0.0%
危険債権	△ 22,851	△ 19,542	△ 14,080	△ 5,462	△ 0.1%
要管理債権	13,880	7,796	3,026	4,770	1.7%
合 計	△ 20,133	△ 22,909	△ 14,288	△ 8,622	△ 2.3%

【福岡銀行単体+分割子会社】

■平成21年9月末

(単位:百万円)

	債権額	保全等カバー	引当金	担保・保証等	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	44,252	44,252	14,846	29,406	100.0%
危険債権	123,227	103,683	43,058	60,625	84.1%
要管理債権	68,820	32,340	16,921	15,418	47.0%
合 計	236,301	180,276	74,827	105,449	76.3%

■平成21年3月末

(単位:百万円)

	債権額	保全等カバー	引当金	担保・保証等	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	57,746	57,746	21,675	36,071	100.0%
危険債権	142,998	120,079	54,911	65,167	84.0%
要管理債権	56,247	24,901	14,044	10,856	44.3%
合 計	256,992	202,727	90,631	112,096	78.9%

■平成21年3月末対比増減

(単位:百万円)

	債権額	保全等カバー	引当金	担保・保証等	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	△ 13,494	△ 13,494	△ 6,829	△ 6,665	0.0%
危険債権	△ 19,771	△ 16,396	△ 11,853	△ 4,542	0.1%
要管理債権	12,573	7,439	2,877	4,562	2.7%
合 計	△ 20,691	△ 22,451	△ 15,804	△ 6,647	△ 2.6%

【熊本ファミリー銀行単体】

■平成21年9月末

(単位:百万円)

	債権額	保全等カバー	引当金	担保・保証等	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,603	2,603	445	2,157	100.0%
危険債権	9,215	8,384	2,310	6,073	91.0%
要管理債権	2,113	679	438	241	32.1%
合 計	13,932	11,666	3,194	8,472	83.7%

■平成21年3月末

(単位:百万円)

	債権額	保全等カバー	引当金	担保・保証等	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,143	3,143	400	2,742	100.0%
危険債権	7,026	6,351	1,859	4,492	90.4%
要管理債権	1,550	497	311	186	32.1%
合 計	11,720	9,992	2,571	7,421	85.3%

■平成21年3月末対比増減

(単位:百万円)

	債権額	保全等カバー	引当金	担保・保証等	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	△ 540	△ 540	45	△ 585	0.0%
危険債権	2,189	2,033	451	1,581	0.6%
要管理債権	563	182	127	55	0.0%
合 計	2,212	1,674	623	1,051	△ 1.6%

【親和銀行単体】

■平成21年9月末

(単位:百万円)

	債権額	保全等カバー	引当金	担保・保証等	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	12,737	12,737	7,064	5,672	100.0%
危険債権	16,022	14,023	3,399	10,623	87.5%
要管理債権	10,321	6,103	3,492	2,610	59.1%
合 計	39,081	32,863	13,956	18,907	84.1%

■平成21年3月末

(単位:百万円)

	債権額	保全等カバー	引当金	担保・保証等	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	10,116	10,116	3,856	6,259	100.0%
危険債権	21,293	19,201	6,076	13,124	90.2%
要管理債権	9,706	5,991	3,535	2,456	61.7%
合 計	41,116	35,309	13,468	21,841	85.9%

■平成21年3月末対比増減

(単位:百万円)

	債権額	保全等カバー	引当金	担保・保証等	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,621	2,621	3,208	△ 587	0.0%
危険債権	△ 5,271	△ 5,178	△ 2,677	△ 2,501	△ 2.7%
要管理債権	615	112	△ 43	154	△ 2.6%
合 計	△ 2,035	△ 2,446	488	△ 2,934	△ 1.8%

6. 子銀行における自己査定状況

(1) 自己査定結果(債務者区分)

【福岡銀行単体+分割子会社】(21/9末・21/3末:部分直接償却後、20/9末:部分直接償却前)

(単位:億円)

	21年9月末	21年3月末比	20年9月末比	21年3月末	20年9月末
破綻先	144	△ 50	△ 83	194	227
実質破綻先	298	△ 85	6	383	292
① 小計	443	△ 134	△ 76	577	519
② 破綻懸念先	1,232	△ 198	659	1,430	573
(①+②)	(1,675)	(△332)	(583)	(2,007)	(1,092)
③ 要注意先	9,162	△ 5	1,450	9,167	7,712
④ 要管理債権	688	126	81	562	607
合計(①+②+③)	10,837	△ 338	2,033	11,175	8,804
金融再生法開示債権 (①+②+④)	2,363	△ 207	664	2,570	1,699
⑤ 正常先	52,068	143	1,686	51,925	50,382
総与信額 (①+②+③+⑤)	62,904	△ 196	3,718	63,100	59,186

(注) 総与信額……貸出金、外国為替、未収利息、支払承諾見返、仮払金等。

【熊本ファミリー銀行単体】(部分直接償却後)

(単位:億円)

	21年9月末	21年3月末比	20年9月末比	21年3月末	20年9月末
破綻先	4	△ 7	△ 20	11	24
実質破綻先	22	1	△ 49	21	71
① 小計	26	△ 5	△ 70	31	96
② 破綻懸念先	92	22	△ 108	70	200
(①+②)	(118)	(16)	(△178)	(102)	(296)
③ 要注意先	1,622	68	△ 107	1,554	1,729
④ 要管理債権	21	5	△ 188	16	209
合計(①+②+③)	1,741	86	△ 284	1,655	2,025
金融再生法開示債権 (①+②+④)	139	22	△ 366	117	505
⑤ 正常先	6,925	△ 224	△ 427	7,149	7,352
総与信額 (①+②+③+⑤)	8,666	△ 138	△ 711	8,804	9,377

(注) 総与信額……貸出金、外国為替、未収利息、支払承諾見返、仮払金等。

【親和銀行単体】(部分直接償却後)(注) 20/9末は分割子会社を含む

(単位:億円)

	21年9月末	21年3月末比	20年9月末比	21年3月末	20年9月末
破綻先	57	36	△ 47	21	104
実質破綻先	70	△ 10	△ 246	80	316
① 小計	127	26	△ 293	101	420
② 破綻懸念先	160	△ 53	△ 696	213	856
(①+②)	(288)	(△26)	(△988)	(314)	(1,276)
③ 要注意先	1,626	△ 78	△ 732	1,704	2,358
④ 要管理債権	103	6	△ 401	97	504
合計(①+②+③)	1,914	△ 104	△ 1,720	2,018	3,634
金融再生法開示債権 (①+②+④)	391	△ 20	△ 1,390	411	1,781
⑤ 正常先	10,044	214	433	9,830	9,611
総与信額 (①+②+③+⑤)	11,958	110	△ 1,287	11,848	13,245

(注) 総与信額……貸出金、外国為替、未収利息、支払承諾見返、仮払金等。

(2) 自己査定結果 (分類状況)

- ▶分類額は、個別貸倒引当金控除後の残高。
 ▶「非分類」：Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ分類に該当しない資産で、回収の危険性又は価値の毀損の危険性について問題のない資産。
 ▶「Ⅱ分類」：回収について通常の度合を超える危険を含むと認められる資産。
 ▶「Ⅲ分類」：最終の回収又は価値について重大な懸念が存し、損失の可能性が高いが、その損失額について合理的な推計が困難な資産。
 ▶「Ⅳ分類」：回収不可能又は無価値と判定される資産。

【福岡銀行単体+分割子会社】(21/9末・21/3末：部分直接償却後、20/9末：部分直接償却前)

(単位:億円)

	21年9月末		21年3月末比		20年9月末比		21年3月末		20年9月末	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
総与信額	62,904	100.0%	△ 196	0.0%	3,718	0.0%	63,100	100.0%	59,186	100.0%
非分類額	54,619	86.8%	45	0.3%	2,366	△1.5%	54,574	86.5%	52,253	88.3%
分類額合計	8,285	13.2%	△ 240	△0.3%	1,352	1.5%	8,525	13.5%	6,933	11.7%
Ⅱ分類	8,089	12.9%	△ 207	△0.2%	1,257	1.4%	8,296	13.1%	6,832	11.5%
Ⅲ分類	196	0.3%	△ 33	△0.1%	95	0.1%	229	0.4%	101	0.2%
Ⅳ分類	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

【熊本ファミリー銀行単体】(部分直接償却後)

(単位:億円)

	21年9月末		21年3月末比		20年9月末比		21年3月末		20年9月末	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
総与信額	8,666	100.0%	△ 138	0.0%	△ 711	0.0%	8,804	100.0%	9,377	100.0%
非分類額	7,371	85.1%	△ 201	△0.9%	△ 451	1.7%	7,572	86.0%	7,822	83.4%
分類額合計	1,295	14.9%	63	0.9%	△ 260	△1.7%	1,232	14.0%	1,555	16.6%
Ⅱ分類	1,286	14.8%	61	0.9%	△ 246	△1.5%	1,225	13.9%	1,532	16.3%
Ⅲ分類	8	0.1%	1	0.0%	△ 16	△0.2%	7	0.1%	24	0.3%
Ⅳ分類	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

【親和銀行単体】(部分直接償却後)(注)20/9末は分割子会社を含む

(単位:億円)

	21年9月末		21年3月末比		20年9月末比		21年3月末		20年9月末	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
総与信額	11,958	100.0%	110	0.0%	△ 1,287	0.0%	11,848	100.0%	13,245	100.0%
非分類額	10,672	89.3%	201	0.9%	△ 234	7.0%	10,471	88.4%	10,906	82.3%
分類額合計	1,285	10.7%	△ 92	△0.9%	△ 1,055	△7.0%	1,377	11.6%	2,340	17.7%
Ⅱ分類	1,265	10.6%	△ 91	△0.8%	△ 982	△6.4%	1,356	11.4%	2,247	17.0%
Ⅲ分類	20	0.1%	△ 1	△0.1%	△ 72	△0.6%	21	0.2%	92	0.7%
Ⅳ分類	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(3) 自己査定結果（総括）

【福岡銀行単体+分割子会社】

(単位:億円)

自己査定結果及び分類額

対象:貸出金+その他の債権(注1)

金融再生法基準に基づく開示債権	
部分直接償却実施前 (参考)	部分直接償却実施後

対象:貸出金+その他の債権(注1)

銀行法基準
リスク管理債権

対象:貸出金のみ

債務者区分		分類額			
		非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類
破綻先 144		75	69	— (60)	— (2)
実質破綻先 298		131	167	— (86)	— (1)
破綻懸念先 1,232		650	387	196 (431)	
要注意先 9,162	要管理先 800	58	743		
	要管理先以外の 要注意先 8,361	1,638	6,723		
正常先 52,068		52,068			
合 計 62,904		54,619	8,089	196	—

債権総額に占める割合	86.8%	12.9%	0.3%	—
------------	-------	-------	------	---

開示区分 ＜与信残高＞
破産更生債権及び これらに準ずる債権 1,789
危険債権 1,232
要管理債権 688
小計 3,709
正常債権 60,541
合計 64,250

開示区分 ＜与信残高＞
破産更生債権及び これらに準ずる債権 443 保全率 100.0% 部分直接償却額 1,346
危険債権 1,232 保全率 84.1%
要管理債権 688 保全率 47.0%
小計 2,363
正常債権 60,541
合計 62,904

開示区分 ＜貸出金残高＞
破綻先債権 138
延滞債権 1,520
3カ月以上 延滞債権 10
貸出条件 緩和債権 678
合計 2,347

(注1)その他の債権:外国為替、未收利息、支払承諾見返、仮払金等。

(注2)自己査定結果における()は分類額に対する引当金残高です。破綻先・実質破綻先のⅢ・Ⅳ分類は全額引当済みです。

(注3)要注意先については、当該先の与信残高から保証協会保証・預金担保等(優良担保・保証)を控除した額をすべてⅡ分類しております。

【熊本ファミリー銀行単体】

(単位:億円)

自己査定結果及び分類額

対象:貸出金+その他の債権(注1)

金融再生法基準に基づく開示債権	
部分直接償却実施前 (参考)	部分直接償却実施後

対象:貸出金+その他の債権(注1)

銀行法基準
リスク管理債権

対象:貸出金のみ

債務者区分		分類額			
		非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類
破綻先 4		2	2	— (0)	— (0)
実質破綻先 22		9	13	— (3)	— (1)
破綻懸念先 92		47	37	8 (23)	
要注意先 1,622	要管理先 24	2	23		
	要管理先以外の 要注意先 1,598	386	1,212		
正常先 6,925		6,925			
合 計 8,666		7,371	1,286	8	—

債権総額に占める割合	85.1%	14.8%	0.1%	—
------------	-------	-------	------	---

開示区分 ＜与信残高＞
破産更生債権及び これらに準ずる債権 49
危険債権 92
要管理債権 21
小計 163
正常債権 8,526
合計 8,689

開示区分 ＜与信残高＞
破産更生債権及び これらに準ずる債権 26 保全率 100.0% 部分直接償却額 23
危険債権 92 保全率 91.0%
要管理債権 21 保全率 32.1%
小計 139
正常債権 8,526
合計 8,666

開示区分 ＜貸出金残高＞
破綻先債権 4
延滞債権 110
3カ月以上 延滞債権 —
貸出条件 緩和債権 21
合計 136

(注1)その他の債権:外国為替、未收利息、支払承諾見返、仮払金等。

(注2)自己査定結果における()は分類額に対する引当金残高です。破綻先・実質破綻先のⅢ・Ⅳ分類は全額引当済みです。

(注3)要注意先については、当該先の与信残高から保証協会保証・預金担保等(優良担保・保証)を控除した額をすべてⅡ分類しております。

【親和銀行単体】

(単位:億円)

自己査定結果及び分類額

対象:貸出金+その他の債権(注1)

金融再生法基準に基づく開示債権	
部分直接償却実施前 (参考)	部分直接償却実施後

対象:貸出金+その他の債権(注1)

銀行法基準
リスク管理債権

対象:貸出金のみ

債務者区分		分類額			
		非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類
破綻先					
57		45	12	— (6)	— (38)
実質破綻先					
70		39	31	— (3)	— (23)
破綻懸念先					
160		82	59	20 (54)	
要注意先	要管理先				
	154	9	145		
1,626	要管理先以外の 要注意先				
	1,472	452	1,020		
正常先					
10,044		10,044			
合 計					
11,958		10,672	1,265	20	—

債権総額に占める割合	89.3%	10.6%	0.1%	—
------------	-------	-------	------	---

開示区分 ＜与信残高＞
破産更生債権及び これらに準ずる債権
165
危険債権
160
要管理債権
103
小計
428
正常債権
11,567
合計
11,995

開示区分 ＜与信残高＞
破産更生債権及び これらに準ずる債権
127
保全率 100%
部分直接償却額
37
危険債権
160
保全率 87.5%
要管理債権
103
保全率 59.1%
小計
391
正常債権
11,567
合計
11,958

開示区分 ＜貸出金残高＞
破綻先債権
57
延滞債権
229
3カ月以上 延滞債権
1
貸出条件 緩和債権
102
合計
389

(注1)その他の債権:外国為替、未収利息、支払承諾見返、仮払金等。

(注2)自己査定結果における()は分類額に対する引当金残高です。破綻先・実質破綻先のⅢ・Ⅳ分類は全額引当済みです。

(注3)要注意先については、当該先の与信残高から保証協会保証・預金担保等(優良担保・保証)を控除した額をすべてⅡ分類としております。

7. 業種別貸出金状況等

※日本標準産業分類の改訂(平成19年11月改訂)に伴い、平成21年9月末から業種の表示を一部変更しております。また、平成21年3月末及び平成20年9月末についても、改訂後の業種分類より表示しております。

【3行合算+分割子会社】 (21/9末・21/3末: 部分直接償却後
20/9末 : 福岡銀行<部分直接償却前>、熊本ファミリー銀行・親和銀行<部分直接償却後>)

(1) 業種別貸出金

(単位: 百万円)

	21年9月末	構成比	21年3月末比	20年9月末比	21年3月末	20年9月末
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	8,228,210	100.0%	△16,334	185,729	8,244,544	8,042,481
製造業	680,719	8.3%	△12,174	△19,599	692,893	700,318
農業、林業	14,623	0.2%	359	△128	14,264	14,751
漁業	14,628	0.2%	△1,415	△734	16,043	15,362
鉱業、採石業、砂利採取業	10,831	0.1%	△937	△925	11,768	11,756
建設業	274,589	3.3%	△21,741	△5,650	296,330	280,239
電気・ガス・熱供給・水道業	78,117	1.0%	△5,796	△5,502	83,913	83,619
情報通信業	57,106	0.7%	3,154	6,330	53,952	50,776
運輸業、郵便業	304,887	3.7%	△6,159	20,379	311,046	284,508
卸売業、小売業	982,509	11.9%	△51,774	△69,743	1,034,283	1,052,252
金融業、保険業	379,329	4.6%	△26,483	△57,172	405,812	436,501
不動産業、物品賃貸業	1,200,214	14.6%	△19,977	△20,231	1,220,191	1,220,445
その他各種サービス業	898,153	10.9%	△34,622	△54,345	932,775	952,498
地方公共団体	1,024,199	12.4%	129,791	316,152	894,408	708,047
その他	2,308,306	28.1%	31,440	76,897	2,276,866	2,231,409

(注) 金融・保険業向け貸出金には、福岡銀行のふくおかフィナンシャルグループ向け貸出金(21年9月末 1,070億円、21年3月末 1,050億円、20年9月末 700億円)及び熊本ファミリー銀行向け貸出金(20年9月末 100億円)を含んでおります。

(2) 業種別リスク管理債権

(単位: 百万円)

	21年9月末	構成比	21年3月末比	20年9月末比	21年3月末	20年9月末
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	287,131	100.0%	△19,742	△108,754	306,873	395,885
製造業	24,524	8.5%	△8,983	△25,696	33,507	50,220
農業、林業	724	0.3%	274	327	450	397
漁業	2,433	0.8%	△198	△2,775	2,631	5,208
鉱業、採石業、砂利採取業	286	0.1%	△421	△429	707	715
建設業	15,423	5.4%	△3,191	△10,609	18,614	26,032
電気・ガス・熱供給・水道業	25	0.0%	25	△73	—	98
情報通信業	1,552	0.5%	328	△1,196	1,224	2,748
運輸業、郵便業	15,424	5.4%	△1,553	△7,061	16,977	22,485
卸売業、小売業	65,121	22.7%	9,521	△3,979	55,600	69,100
金融業、保険業	11,074	3.9%	126	△23,567	10,948	34,641
不動産業、物品賃貸業	47,725	16.6%	△7,197	△3,573	54,922	51,298
その他各種サービス業	77,188	26.9%	△8,581	△30,002	85,769	107,190
地方公共団体	—	—	—	—	—	—
その他	25,626	8.9%	108	△121	25,518	25,747

(3) 業種別金融再生法開示債権

(単位: 百万円)

	21年9月末	構成比	21年3月末比	20年9月末比	21年3月末	20年9月末
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	289,314	100.0%	△20,514	△109,170	309,828	398,484
製造業	24,615	8.5%	△9,481	△25,889	34,096	50,504
農業、林業	751	0.3%	274	351	477	400
漁業	2,456	0.9%	△175	△2,785	2,631	5,241
鉱業、採石業、砂利採取業	323	0.1%	△421	△392	744	715
建設業	15,565	5.4%	△3,273	△10,647	18,838	26,212
電気・ガス・熱供給・水道業	25	0.0%	25	△73	—	98
情報通信業	1,556	0.5%	325	△1,192	1,231	2,748
運輸業、郵便業	15,453	5.3%	△1,558	△7,115	17,011	22,568
卸売業、小売業	65,647	22.7%	9,468	△3,735	56,179	69,382
金融業、保険業	11,074	3.8%	38	△23,811	11,036	34,885
不動産業、物品賃貸業	48,106	16.6%	△7,186	△3,437	55,292	51,543
その他各種サービス業	78,091	27.0%	△8,663	△30,331	86,754	108,422
地方公共団体	—	—	—	—	—	—
その他	25,645	8.9%	111	△115	25,534	25,760

【福岡銀行単体+分割子会社】（21／9末・21／3末：部分直接償却後、20／9末：部分直接償却前）

(1) 業種別貸出金

(単位:百万円)

	21年9月末	構成比	21年3月末比	20年9月末比	21年3月末	20年9月末
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	6,199,068	100.0%	△14,672	381,752	6,213,740	5,817,316
製造業	535,708	8.6%	△8,692	14,162	544,400	521,546
農業、林業	8,199	0.1%	574	1,272	7,625	6,927
漁業	9,174	0.2%	△1,241	4,935	10,415	4,239
鉱業、採石業、砂利採取業	5,303	0.1%	△548	1,442	5,851	3,861
建設業	181,815	2.9%	△11,150	10,479	192,965	171,336
電気・ガス・熱供給・水道業	62,598	1.0%	△4,067	△1,950	66,665	64,548
情報通信業	39,837	0.6%	3,799	3,290	36,038	36,547
運輸業、郵便業	258,753	4.2%	△2,506	36,794	261,259	221,959
卸売業、小売業	782,897	12.6%	△46,250	△29,655	829,147	812,552
金融業、保険業	303,180	4.9%	△19,272	△24,266	322,452	327,446
不動産業、物品賃貸業	950,064	15.3%	△20,049	△14,561	970,113	964,625
その他各種サービス業	605,666	9.8%	△22,663	52,264	628,329	553,402
地方公共団体	815,383	13.2%	97,709	253,521	717,674	561,862
その他	1,640,491	26.5%	19,684	74,025	1,620,807	1,566,466

(2) 業種別リスク管理債権

(単位:百万円)

	21年9月末	構成比	21年3月末比	20年9月末比	21年3月末	20年9月末
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	234,656	100.0%	△20,181	65,731	254,837	168,925
製造業	21,377	9.1%	△9,488	4,052	30,865	17,325
農業、林業	554	0.3%	327	511	227	43
漁業	796	0.4%	△92	782	888	14
鉱業、採石業、砂利採取業	204	0.1%	△413	30	617	174
建設業	11,996	5.1%	△2,130	14	14,126	11,982
電気・ガス・熱供給・水道業	6	0.0%	6	6	—	—
情報通信業	717	0.3%	△60	△1,045	777	1,762
運輸業、郵便業	14,128	6.0%	△829	9,342	14,957	4,786
卸売業、小売業	52,547	22.4%	9,822	16,471	42,725	36,076
金融業、保険業	6,564	2.8%	△296	△22,536	6,860	29,100
不動産業、物品賃貸業	41,839	17.8%	△7,129	13,481	48,968	28,358
その他各種サービス業	69,795	29.7%	△9,666	40,950	79,461	28,845
地方公共団体	—	—	—	—	—	—
その他	14,127	6.0%	△233	3,674	14,360	10,453

(3) 業種別金融再生法開示債権

(単位:百万円)

	21年9月末	構成比	21年3月末比	20年9月末比	21年3月末	20年9月末
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	236,301	100.0%	△20,691	66,407	256,992	169,894
製造業	21,468	9.1%	△9,986	4,095	31,454	17,373
農業、林業	579	0.2%	326	536	253	43
漁業	796	0.3%	△92	782	888	14
鉱業、採石業、砂利採取業	241	0.1%	△413	67	654	174
建設業	12,132	5.1%	△2,188	46	14,320	12,086
電気・ガス・熱供給・水道業	6	0.0%	6	6	—	—
情報通信業	721	0.3%	△63	△1,041	784	1,762
運輸業、郵便業	14,157	6.0%	△827	9,368	14,984	4,789
卸売業、小売業	53,033	22.5%	9,857	16,780	43,176	36,253
金融業、保険業	6,564	2.8%	△384	△22,780	6,948	29,344
不動産業、物品賃貸業	42,215	17.9%	△7,119	13,826	49,334	28,389
その他各種サービス業	70,245	29.7%	△9,578	41,037	79,823	29,208
地方公共団体	—	—	—	—	—	—
その他	14,137	6.0%	△232	3,684	14,369	10,453

【熊本ファミリー銀行単体】 (部分直接償却後)

(1) 業種別貸出金

(単位:百万円)

	21年9月末	構成比	21年3月末比	20年9月末比	21年3月末	20年9月末
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	850,901	100.0%	△12,854	△70,321	863,755	921,222
製造業	47,383	5.6%	△1,595	△10,779	48,978	58,162
農業、林業	4,503	0.5%	△284	△1,303	4,787	5,806
漁業	1,973	0.2%	△61	△1,372	2,034	3,345
鉱業、採石業、砂利採取業	1,182	0.2%	△118	△983	1,300	2,165
建設業	42,457	5.0%	△2,641	△5,854	45,098	48,311
電気・ガス・熱供給・水道業	2,804	0.3%	298	△552	2,506	3,356
情報通信業	6,785	0.8%	△111	4,606	6,896	2,179
運輸業、郵便業	14,646	1.7%	△1,522	△826	16,168	15,472
卸売業、小売業	85,485	10.1%	836	△6,081	84,649	91,566
金融業、保険業	27,337	3.2%	△1,719	△9,773	29,056	37,110
不動産業、物品賃貸業	150,590	17.7%	△4,598	4,944	155,188	145,646
その他各種サービス業	144,133	16.9%	△5,887	△28,461	150,020	172,594
地方公共団体	34,578	4.1%	1,606	1,382	32,972	33,196
その他	287,045	33.7%	2,942	△15,269	284,103	302,314

(2) 業種別リスク管理債権

(単位:百万円)

	21年9月末	構成比	21年3月末比	20年9月末比	21年3月末	20年9月末
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	13,558	100.0%	2,432	△36,200	11,126	49,758
製造業	1,204	8.9%	449	△4,794	755	5,998
農業、林業	86	0.6%	△22	△117	108	203
漁業	468	3.5%	△9	△639	477	1,107
鉱業、採石業、砂利採取業	—	—	△5	△106	5	106
建設業	876	6.5%	△187	△3,428	1,063	4,304
電気・ガス・熱供給・水道業	19	0.1%	19	△79	—	98
情報通信業	368	2.7%	364	341	4	27
運輸業、郵便業	159	1.2%	△21	△1,928	180	2,087
卸売業、小売業	2,266	16.7%	387	△3,153	1,879	5,419
金融業、保険業	1,008	7.4%	301	△603	707	1,611
不動産業、物品賃貸業	1,890	13.9%	435	△5,971	1,455	7,861
その他各種サービス業	1,789	13.2%	24	△13,998	1,765	15,787
地方公共団体	—	—	—	—	—	—
その他	3,425	25.3%	697	△1,725	2,728	5,150

(3) 業種別金融再生法開示債権

(単位:百万円)

	21年9月末	構成比	21年3月末比	20年9月末比	21年3月末	20年9月末
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	13,932	100.0%	2,212	△36,603	11,720	50,535
製造業	1,204	8.7%	449	△4,850	755	6,054
農業、林業	88	0.6%	△21	△118	109	206
漁業	468	3.4%	△9	△639	477	1,107
鉱業、採石業、砂利採取業	—	—	△5	△106	5	106
建設業	880	6.3%	△211	△3,455	1,091	4,335
電気・ガス・熱供給・水道業	19	0.1%	19	△79	—	98
情報通信業	368	2.6%	364	341	4	27
運輸業、郵便業	159	1.1%	△26	△1,997	185	2,156
卸売業、小売業	2,292	16.5%	385	△3,175	1,907	5,467
金融業、保険業	1,008	7.2%	301	△603	707	1,611
不動産業、物品賃貸業	1,890	13.6%	435	△5,972	1,455	7,862
その他各種サービス業	2,127	15.3%	△169	△14,222	2,296	16,349
地方公共団体	—	—	—	—	—	—
その他	3,429	24.6%	700	△1,728	2,729	5,157

【親和銀行単体】 (部分直接償却後) (注) 20/9末は分割子会社を含む

(1) 業種別貸出金

(単位: 百万円)

	21年9月末	構成比	21年3月末比	20年9月末比	21年3月末	20年9月末
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	1,178,241	100.0%	11,192	△125,702	1,167,049	1,303,943
製造業	97,628	8.3%	△1,887	△22,982	99,515	120,610
農業、林業	1,921	0.1%	69	△97	1,852	2,018
漁業	3,481	0.3%	△113	△4,297	3,594	7,778
鉱業、採石業、砂利採取業	4,346	0.4%	△271	△1,384	4,617	5,730
建設業	50,317	4.3%	△7,950	△10,275	58,267	60,592
電気・ガス・熱供給・水道業	12,715	1.1%	△2,027	△3,000	14,742	15,715
情報通信業	10,484	0.9%	△534	△1,566	11,018	12,050
運輸業、郵便業	31,488	2.7%	△2,131	△15,589	33,619	47,077
卸売業、小売業	114,127	9.7%	△6,360	△34,007	120,487	148,134
金融業、保険業	48,812	4.1%	△5,492	△23,133	54,304	71,945
不動産業、物品賃貸業	99,560	8.4%	4,670	△10,614	94,890	110,174
その他各種サービス業	148,354	12.6%	△6,072	△78,148	154,426	226,502
地方公共団体	174,238	14.8%	30,476	61,249	143,762	112,989
その他	380,770	32.3%	8,814	18,141	371,956	362,629

(2) 業種別リスク管理債権

(単位: 百万円)

	21年9月末	構成比	21年3月末比	20年9月末比	21年3月末	20年9月末
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	38,917	100.0%	△1,993	△138,284	40,910	177,201
製造業	1,943	5.0%	56	△24,953	1,887	26,896
農業、林業	84	0.2%	△31	△66	115	150
漁業	1,169	3.0%	△97	△2,916	1,266	4,085
鉱業、採石業、砂利採取業	82	0.2%	△3	△352	85	434
建設業	2,551	6.6%	△874	△7,194	3,425	9,745
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—	—	—	—
情報通信業	467	1.2%	24	△490	443	957
運輸業、郵便業	1,137	2.9%	△703	△14,474	1,840	15,611
卸売業、小売業	10,308	26.5%	△688	△17,296	10,996	27,604
金融業、保険業	3,502	9.0%	121	△426	3,381	3,928
不動産業、物品賃貸業	3,996	10.3%	△503	△11,083	4,499	15,079
その他各種サービス業	5,604	14.4%	1,061	△56,951	4,543	62,555
地方公共団体	—	—	—	—	—	—
その他	8,074	20.7%	△356	△2,076	8,430	10,150

(3) 業種別金融再生法開示債権

(単位: 百万円)

	21年9月末	構成比	21年3月末比	20年9月末比	21年3月末	20年9月末
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	39,081	100.0%	△2,035	△138,973	41,116	178,054
製造業	1,943	5.0%	56	△25,133	1,887	27,076
農業、林業	84	0.2%	△31	△67	115	151
漁業	1,192	3.1%	△74	△2,926	1,266	4,118
鉱業、採石業、砂利採取業	82	0.2%	△3	△352	85	434
建設業	2,553	6.5%	△874	△7,238	3,427	9,791
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—	—	—	—
情報通信業	467	1.2%	24	△490	443	957
運輸業、郵便業	1,137	2.9%	△705	△14,485	1,842	15,622
卸売業、小売業	10,322	26.4%	△774	△17,339	11,096	27,661
金融業、保険業	3,502	9.0%	121	△426	3,381	3,928
不動産業、物品賃貸業	4,001	10.2%	△502	△11,291	4,503	15,292
その他各種サービス業	5,719	14.6%	1,084	△57,144	4,635	62,863
地方公共団体	—	—	—	—	—	—
その他	8,079	20.7%	△357	△2,077	8,436	10,156

8. 不良債権のオフバランス化実績

(1) 金融再生法開示債権について (部分直接償却後)

ア. 債権残高の増減

【3行合算+分割子会社】

	21年3月末 (A)	21年9月末		
		既存分(B)	新規発生分(C)	合計(D)=(B)+(C)
金融再生法開示債権	3,098	2,371	522	2,893

(注) 新規発生分は21年度上半期に初めて開示債権となった先

(単位: 億円)	
既存分のオフバランス化 (B)-(A)	債権残高の増減 (D)-(A)
△ 728	△ 205

【福岡銀行単体+分割子会社】

	21年3月末 (A)	21年9月末		
		既存分(B)	新規発生分(C)	合計(D)=(B)+(C)
金融再生法開示債権	2,570	1,955	408	2,363

(注) 新規発生分は21年度上半期に初めて開示債権となった先

(単位: 億円)	
既存分のオフバランス化 (B)-(A)	債権残高の増減 (D)-(A)
△ 615	△ 207

【熊本ファミリー銀行単体】

	21年3月末 (A)	21年9月末		
		既存分(B)	新規発生分(C)	合計(D)=(B)+(C)
金融再生法開示債権	117	87	53	139

(注) 新規発生分は21年度上半期に初めて開示債権となった先

(単位: 億円)	
既存分のオフバランス化 (B)-(A)	債権残高の増減 (D)-(A)
△ 31	22

【親和銀行単体】

	21年3月末 (A)	21年9月末		
		既存分(B)	新規発生分(C)	合計(D)=(B)+(C)
金融再生法開示債権	411	329	61	391

(注) 新規発生分は21年度上半期に初めて開示債権となった先

(単位: 億円)	
既存分のオフバランス化 (B)-(A)	債権残高の増減 (D)-(A)
△ 82	△ 20

イ. オフバランス化の内訳

【3行合算+分割子会社】

<内訳> (単位: 億円)

ア 債権流動化	△17
イ 直接償却	△252
ウ 清算型処理	△1
エ 再建型処理	△5
オ 回収・返済	△279
小計	△554
カ 業況改善	△174
合計	△728

ア 債権売却 (再生ファンドへの売却・バルクセール等)

イ 部分直接償却実施額

ウ 清算型倒産手続 (破産・特別清算) による債権切捨て・債権償却

エ 再建型倒産手続 (会社更生・民事再生・会社整理) による債権切捨て、私的整理による債権放棄等

オ 回収、返済等

カ 債務者の業況改善等

【福岡銀行単体+分割子会社】

<内訳> (単位: 億円)

ア 債権流動化	△17
イ 直接償却	△237
ウ 清算型処理	—
エ 再建型処理	△5
オ 回収・返済	△201
小計	△459
カ 業況改善	△156
合計	△615

【熊本ファミリー銀行単体】

<内訳> (単位: 億円)

ア 債権流動化	—
イ 直接償却	△3
ウ 清算型処理	△1
エ 再建型処理	—
オ 回収・返済	△21
小計	△25
カ 業況改善	△6
合計	△31

【親和銀行単体】

<内訳> (単位: 億円)

ア 債権流動化	—
イ 直接償却	△13
ウ 清算型処理	—
エ 再建型処理	—
オ 回収・返済	△57
小計	△70
カ 業況改善	△12
合計	△82

(2) 破綻懸念先以下の債権について (部分直接償却後)

ア. 債権残高の増減

【3行合算+分割子会社】

	21年3月末 (A)	21年9月末		
		既存分(B)	新規発生分(C)	合計(D)=(B)+(C)
破産更生債権および危険債権	2,423	1,781	299	2,081

(注) 新規発生分は21年度上半期に初めて破綻懸念以下となった先

(単位: 億円)	
既存分のオフバランス化 (B)-(A)	債権残高の増減 (D)-(A)
△ 642	△ 343

【福岡銀行単体+分割子会社】

	21年3月末 (A)	21年9月末		
		既存分(B)	新規発生分(C)	合計(D)=(B)+(C)
破産更生債権および危険債権	2,007	1,461	213	1,675

(注) 新規発生分は21年度上半期に初めて破綻懸念以下となった先

(単位: 億円)	
既存分のオフバランス化 (B)-(A)	債権残高の増減 (D)-(A)
△ 546	△ 333

【熊本ファミリー銀行単体】

	21年3月末 (A)	21年9月末		
		既存分(B)	新規発生分(C)	合計(D)=(B)+(C)
破産更生債権および危険債権	102	75	44	118

(注) 新規発生分は21年度上半期に初めて破綻懸念以下となった先

(単位: 億円)	
既存分のオフバランス化 (B)-(A)	債権残高の増減 (D)-(A)
△ 27	16

【親和銀行単体】

	21年3月末 (A)	21年9月末		
		既存分(B)	新規発生分(C)	合計(D)=(B)+(C)
破産更生債権および危険債権	314	245	42	288

(注) 新規発生分は21年度上半期に初めて破綻懸念先以下となった先

(単位: 億円)	
既存分のオフバランス化 (B)-(A)	債権残高の増減 (D)-(A)
△ 69	△ 27

イ. オフバランス化の内訳

【3行合算+分割子会社】

<内訳> (単位: 億円)

ア 債権流動化	△17
イ 直接償却	△252
ウ 清算型処理	△1
エ 再建型処理	△5
オ 回収・返済	△265
小計	△540
カ 業況改善	△102
合計	△642

ア 債権売却 (再生ファンドへの売却・バルクセール等)

イ 部分直接償却実施額

ウ 清算型倒産手続 (破産・特別清算) による債権切捨て・債権償却

エ 再建型倒産手続 (会社更生・民事再生・会社整理) による債権切捨て、私的整理による債権放棄等

オ 回収、返済等

カ 債務者の業況改善等

【福岡銀行単体+分割子会社】

【熊本ファミリー銀行単体】

【親和銀行単体】

<内訳> (単位: 億円)

ア 債権流動化	△17
イ 直接償却	△237
ウ 清算型処理	—
エ 再建型処理	△5
オ 回収・返済	△195
小計	△453
カ 業況改善	△93
合計	△546

<内訳>

(単位: 億円)

ア 債権流動化	—
イ 直接償却	△3
ウ 清算型処理	△1
エ 再建型処理	—
オ 回収・返済	△20
小計	△24
カ 業況改善	△3
合計	△27

<内訳>

(単位: 億円)

ア 債権流動化	—
イ 直接償却	△13
ウ 清算型処理	—
エ 再建型処理	—
オ 回収・返済	△50
小計	△63
カ 業況改善	△6
合計	△69

(3) 与信費用比率

(株) 福岡ファイナンシャルグループ (8354) 平成21年度中間期決算説明資料

【3行合算】 (21年度中間期・20年度：部分直接償却後
20年度中間期：福岡銀行＜部分直接償却前＞、熊本ファミリー銀行・親和銀行＜部分直接償却後＞)
(単位:百万円)

	21年度中間期	20年度中間期	20年度
信用コスト (A)	12,003	11,462	45,728
貸出金平残 (B)	8,215,635	8,008,194	8,068,856
与信費用比率 (A)/(B)	0.29%	0.29%	0.57%

【福岡銀行単体】 (21年度中間期・20年度：部分直接償却後、20年度中間期：部分直接償却前)

(単位:百万円)

	21年度中間期	20年度中間期	20年度
信用コスト (A)	10,029	13,722	36,282
貸出金平残 (B)	6,186,537	5,743,865	5,856,254
与信費用比率 (A)/(B)	0.32%	0.48%	0.62%

【熊本ファミリー銀行単体】 (部分直接償却後)

(単位:百万円)

	21年度中間期	20年度中間期	20年度
信用コスト (A)	1,033	1,272	3,588
貸出金平残 (B)	846,047	923,921	914,096
与信費用比率 (A)/(B)	0.24%	0.27%	0.39%

【親和銀行単体】 (部分直接償却後)

(単位:百万円)

	21年度中間期	20年度中間期	20年度
信用コスト (A)	941	△ 3,532	5,856
貸出金平残 (B)	1,183,050	1,340,407	1,298,506
与信費用比率 (A)/(B)	0.16%	△ 0.53%	0.45%

9. ローン残高

【3行合算】

(単位:億円)

	21年9月末 (年率:%)	21年3月末比	21年3月末	20年9月末比	20年9月末
ローン残高	(5.3%) 21,489	340	21,150	751	20,399
うち住宅ローン	(6.6%) 19,844	442	19,402	784	18,618
うち消費者ローン	(△ 7.6%) 1,646	△ 102	1,748	△ 33	1,781

【参考】

(単位:億円)

	21年度中間期	20年度中間期比	20年度中間期	20年度
住宅ローン実行額	(△ 5.5%) 1,402	△ 81	1,483	3,128

【福岡銀行単体】

(単位:億円)

	21年9月末 (年率:%)	21年3月末比	21年3月末	20年9月末比	20年9月末
ローン残高	(5.0%) 16,154	198	15,956	572	15,384
うち住宅ローン	(5.9%) 14,982	267	14,715	567	14,148
うち消費者ローン	(△ 5.2%) 1,172	△ 69	1,241	5	1,235

【参考】

(単位:億円)

	21年度中間期	20年度中間期比	20年度中間期	20年度
住宅ローン実行額	(△ 4.1%) 1,009	△ 43	1,052	2,268

【熊本ファミリー銀行単体】

(単位:億円)

	21年9月末 (年率:%)	21年3月末比	21年3月末	20年9月末比	20年9月末
ローン残高	(3.4%) 2,489	26	2,463	55	2,408
うち住宅ローン	(5.2%) 2,321	40	2,281	75	2,206
うち消費者ローン	(△ 16.7%) 168	△ 14	182	△ 19	202

【参考】

(単位:億円)

	21年度中間期	20年度中間期比	20年度中間期	20年度
住宅ローン実行額	(△ 27.9%) 168	△ 65	234	429

【親和銀行単体】

(単位:億円)

	21年9月末 (年率:%)	21年3月末比	21年3月末	20年9月末比	20年9月末
ローン残高	(9.2%) 2,847	116	2,731	124	2,607
うち住宅ローン	(12.3%) 2,541	135	2,406	142	2,264
うち消費者ローン	(△ 11.0%) 306	△ 19	325	△ 18	343

【参考】

(単位:億円)

	21年度中間期	20年度中間期比	20年度中間期	20年度
住宅ローン実行額	(13.4%) 225	27	198	431

10. 中小企業等貸出金残高・比率

【3行合算】(21/9末・21/3末：部分直接償却後
20/9末：福岡銀行＜部分直接償却前＞、熊本ファミリー銀行・親和銀行＜部分直接償却後＞)
(単位：億円)

	21年9月末 (年率：%)		21年3月末比	21年3月末 20年9月末比		20年9月末
中小企業等貸出金残高	(△ 1.6%)	57,773	△1,016	58,789	64	58,726
中小企業等貸出金比率	—	70.2%	△1.1%	71.3%	△1.8%	73.1%

【福岡銀行単体】(21/9末・21/3末：部分直接償却後、20/9末：部分直接償却前) (単位：億円)

	21年9月末 (年率：%)		21年3月末比	21年3月末 20年9月末比		20年9月末
中小企業等貸出金残高	(3.2%)	41,856	△722	42,578	2,039	40,539
中小企業等貸出金比率	—	67.5%	△1.0%	68.5%	△1.2%	69.7%

【熊本ファミリー銀行単体】(部分直接償却後) (単位：億円)

	21年9月末 (年率：%)		21年3月末比	21年3月末 20年9月末比		20年9月末
中小企業等貸出金残高	(△ 8.4%)	7,523	△132	7,655	△556	8,211
中小企業等貸出金比率	—	88.4%	△0.2%	88.6%	△0.5%	89.1%

【親和銀行単体】(部分直接償却後) (単位：億円)

	21年9月末 (年率：%)		21年3月末比	21年3月末 20年9月末比		20年9月末
中小企業等貸出金残高	(△ 15.9%)	8,394	△ 162	8,557	△ 1,419	9,976
中小企業等貸出金比率	—	71.2%	△2.1%	73.3%	△3.4%	76.7%